ELECOM

User's Manual

ユーザーズマニュアル

第2版 2023/5/8

Windows Server IoT 2022 for Storage 搭載 法人向け NAS

NSB-72DxxTS22シリーズ NSB-72DxxTW22シリーズ

【デスクトップ2ベイ】

Standard Edition 搭載モデル	Workgroup Edition 搭載モデル
NSB-72D02TS22	NSB-72D02TW22
NSB-72D04TS22	NSB-72D04TW22
NSB-72D08TS22	NSB-72D08TW22
NSB-72D16TS22	NSB-72D16TW22



NSB-74DxxTS22シリーズ NSB-74DxxTW22シリーズ

【デスクトップ4ベイ】

Standard Edition 搭載モデル	Workgroup Edition搭載モデル
NSB-74D04TS22	NSB-74D04TW22
NSB-74D08TS22	NSB-74D08TW22
NSB-74D16TS22	NSB-74D16TW22
NSB-74D32TS22	NSB-74D32TW22



NSB-74RxxTS22シリーズ

【1しラックマウント】

NSB-74R32TS22

Standard Edition 搭載モデル NSB-74R04TS22 NSB-74R08TS22 NSB-74R16TS22

ELECOM Disco	8 8 8 8 mm	(Lease)

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには本製品を使用するにあたっての詳細な設定 方法が説明されています。

また、お客様が本製品を安全に使用していただくための注意事項が記載されています。詳細な設定を行う場合は、必ずこのマニュア ルをお読みください。本製品の基本的な導入手順については、付属の「セットアップガイド」をお読みください。

もくじ

導入編	4
用語	
このマニュアルで使われている用語	
このマニュアルで使われている記号	
本ツールの免責事項について	
本製品の概要	
初期設定をする	7
管理ソフト 「ZWS Manager」 について	
ZWS Manager メイン画面の表示方法	
RAID設定をする	
本製品で設定できるRAIDモード	
RAIDモードを変更する場合	
マルチディスクに変更する場合	
Active Directory設定をする	
Active Directoryへ参加する	
Active Directoryで共有を作成する	
UPSへの接続	
UPSとの電源連動方法	
運用編	25
共有の作成と管理	
共有を作成する	
ユーザー数を制限する	
アクセス許可をする	
クォータ管理する	
クォータテンプレートを作成する	41
クォータを作成する	
バックアップと回復	
USB HDDを暗号化する	
バックアップと回復	
Azure Backup	
ディスクとボリュームの活用	
フォーマットする	

シャドウコピー設定	
データ重複除去	71
記憶域プールと仮想ディスク	
iSCSI設定	
iSCSI Targetの準備	
iSCSI イニシエーターの準備 (例)	
ネットワークの二重化	
NICチーミング	
ウイルススキャン	
Windows セキュリティ	
分散ファイルシステム	
DFS設定	
ファイルサーバーの移行	
データコピー for Windows	
NASの二重化	
クローン for Windows	
こんなときは	104
故障かなと思ったら	
スペアドライブを交換する	
STEP1 内蔵ディスクをアンプラグする	
STEP2 スペアドライブを入れ替える	
システムリカバリーする	
準備するもの	
出荷時状態に戻す場合	
バックアップデータから復元する場合	
付録編	114
安全上のご注意	
使用上のご注意	
データ取り扱い上の注意	
このマニュアルについて	
製品の保証とサービス	
サポートサービスについて	123

導入編

用語	. 5
このマニュアルで使われている用語	5
このマニュアルで使われている記号	5
本ツールの免責事項について	5
本製品の概要	6
初期設定をする	7
固定IPアドレス設定の場合は、NASに設定する以下の項目を事前に確認する。	. 7
日時・時刻設定を確認する	. 7
IPアドレスを確認する	. 8
コンピューター名/ドメイン名の設定を確認する	10
Windows Updateを実行する	11
管理ソフト「ZWS Manager」 について	12
ZWS Manager メイン画面の表示方法	12
RAID 設定をする	13
本製品で設定できるRAIDモード	13
RAIDモードを変更する場合	13
マルチディスクに変更する場合	14
Active Directory 設定をする	17
Active Directoryへ参加する	17
Active Directoryで共有を作成する	19
UPSへの接続	24
UPSとの電源連動方法	24

このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	Windows Server IoT 2022 for Storage 搭載 法人向けNAS[NSB-74Dシリーズ][NSB-74R
	シリーズ」 「NSB-72D シリーズ」 を 「本製品」 と表記しています。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
重要	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、 故障の原因になることがあります。注意してください。
МЕМО	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

本ツールの免責事項について

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

本製品は、同一ネットワーク上にあるパソコンからリモートデスクトップ機能を利用して管理します。 また、本製品に直接ディスプレイなどを接続し、管理することもできます。



リモートデスクトップ

本製品を複数台導入する場合

コンピューター名が重複すると、一方の本製品がネットワーク上で認識されないなどの不具合になります。 先に初期設定を完了している本製品のコンピューター名を変更してから、次の本製品の初期設定を行ってください。 →コンピューター名 / ドメイン名の設定を確認する (10ページ)

AdminLink (アドミリンク)とは

[アドミリンク]はNASのステータス情報の他、通知イベントログ情報等、多彩な情報提供により、システム管理者の 運用負荷を軽減します。



初回起動時に行う必要最小限の設定です。

本設定を行う前に付属のセットアップガイドを参照して、本製品のセットアップを行い、リモートデスクトップで接続後、設定してください。

■ 固定 IP アドレス設定の場合は、NAS に設定する以下の項目を事前に確認する

- ●IPアドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ

■日時・時刻設定を確認する

タスクトレイの時刻をクリックします。

「日付と時刻の設定」をクリックします。

●DNSサーバー



3

2

「時刻を自動的に設定する」を「オン」にします。



MEMO	2/1/20072
インターネットに接続しない場合 本制品がインターネットに接続されていない提合は「ロ付と時	日付と時刻の変更
刻を変更する]の[変更]から正確な時刻を設定してください。	日付 2017年 >2月 >27日 >
	時刻 8 56
	変更 キャンセル

■ IP アドレスを確認する

📊 「サーバーマネージャー」を開きます。

※サーバーマネージャーは、Windows Serverの総合管理ツールです。

🕤 「ローカルサーバー」 をクリックした後、「イーサネット」 横のリンクをクリックします。



3 設定するイーサネットを右クリックし、「プロパティ」を選択します。



インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」 または「インターネットプロトコルバージョン6(TCP/ IPv6)」を選択した後、「プロパティ」をクリックします。

右の画面は「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」 を選択した例です。

N 🧔	larvell AQtion	10Gbit Network A	dapter 椿	靠成(C)
この接続	は次の項目を使	「用します(O):		
☑ <a>M	icrosoft ネット oS パケット スケ	フーク用ファイルとプリ: ジューラ	ンター共有 5月/1月-41	
	フターイット フロ icrosoft Netw	rt Adapter Multin	levor Protocol	
	icrosoft LLDP	プロトコル ドライバー		
e 🚽 1	ンターネット プロ	トコル バージョン 6 (T(CP/IPv6)	
🗹 🚤 Lii	nk-Layer Topo	logy Discovery Res	ponder	
🗹 🚤 Lii	nk-Layer Topo	logy Discovery Ma	pper I/O Drive	er
インス	トール(N)	削除(U)	לםל	パティ(R)
説明				
伝送制	り御プロトコル/1 トワーク間の通信	インターネット プロトコル 言を提供する、既定の	レ。相互接続され)ワイド エリア ネッ	ぃたさまざま ットワーク プ

5

IPアドレスを設定し、「OK」 をクリックします。

●IPv4の場合

●IPv6の場合

インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ X	インターネット プロトコル パージョン 6 (TCP/IPv6)のプロパティ	×
全般 代替の構成	全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得すること ができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い 合わせてください。	ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IPv6 設定を自動的に取得することができます。サポートされて いない場合は、ネットワーク管理者に適切な IPv6 設定を問い合わせてください。	
● IP アドレスを自動的に取得する(O)	● IPv6 アドレスを自動的に取得する(O)	
──○ 次の IP アドレスを使う(S):	──── 次の IPv6 アドレスを使う(S):	_
IP アドレス(I):	IPv6 アドレス(I):	
サブネット マスク(U):	サブネット プレフィックスの長さ(U):	
デブォルト ゲートウエイ(D):	デフォルト ゲートウェイ(D):	
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)	● DNS サーパーのアドレスを自動的に取得する(B)	
──○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	○ 次の DNS サーパーのアドレスを使う(E):	_
優先 DNS サーパー(P):	優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(A):	代替 DNS サーバー(A):	
終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)	○終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)	
OK キャンセル	OK ++7	セル

■コンピューター名/ドメイン名の設定を確認する

📊 「サーバーマネージャー」 を開きます。

2 「ローカルサーバー」 をクリックした後、「コンピューター名」 横のリンクをクリックします。





システムのプロパティ		\times
コンピューター名 ハードウェア	詳細設定 リモート	
次の情報は、2 す。	のコンピューターをネットワーク上で識別するために使われ	.ŧ
コンピューターの説明(D):		
	例: "IIS Production Server" または "Accounting Server"	
フル コンピューター名:	NSB-7	
ワークグループ:	WORKGROUP	
コンピューター名を変更した するには (変更) をクリックし	リドメインやワークグループを変更したり 変更(C) 変更(C)	
	OK キャンセル 適用	(A)

בלעב	-ター名/ドメイン名の変更	×
このコンネット!	ソピューターの名前とメンバーシップを変更できます。変更により、 フーク リソースへのアクセスに影響する場合があります。	
באעב	1-9-名(C):	
NSB-	7	٦
ב ער	ンピューター名:	
NSB-	7	
	言羊組(M)	
所属	するグループ	_
0	ドメイン(D):	
۲	ワークグループ(W):	
	WORKGROUP	
	OK キャンセル	

4 必要に応じて設定し、「OK」をクリックします。

画面の指示にしたがって本製品を再起動します。

■ Windows Updateを実行する

Windows Update では、本製品にインストールされているOSの既知の脆弱性に対する最新のセキュリティパッチが インストールされます。必ずはじめに行ってください。

重要 本手順は、本製品がインターネットにアクセスできる環境にある必要があります。
 1 「サーバーマネージャー」を開きます。
 2 「ローカルサーバー」をクリックした後、「Windows Update」横のリンクをクリックします。

€ ● ・ サーバー マ	ネージャー・ ローカル ち	+_//`_		• 🗐 🏲 🛉	管理(M) ツ−.	ル(11) 表示
ダッシュポード	プロパティ NSB-7					2
i ローカル サーバー iii すべてのサーバー iii ファイル サービスと記憶域サ… ▷	コンピューター名 ワークグループ	N5B-7 WORKGROUP	更新プログラムの最終インストール日料 Windows Update 更新プログラムの最終症認日時		ウンロ ードのみを行	73
	Microsoft Defender ファイアウォール リモート管理 リモート デスクトップ	パブリック: 有効 有効 有効	Microsoft Defender ウイルス対策 フィードパックと診断 IE セキュリティ強化の構成	リアルタイム保護: オン 設定 有効		



更新がある場合は「今すぐインストール」をクリックして、更新します。

設定	- • ×
☆ ホーム 設定の検索	Windows Update ・ー部の設定は組織によって管理されています (ポリシーを表示する) 利用可能な更新プログラム
更新とセキュリティ	
C Windows Update	Microsoft Defender Annova のビャエリティ コンテリシェンスを新プロラブム - KD2267602 (パージョン 1373,383,0) 状態: インストールの保留中
些 配信の最適化	悪意のあるソフトウェアの削除ツール x64 - v5.104 (KB890830) 状態:インストールの保留中
Windows セキュリティ	2022-08 Security Update for Microsoft server operating system version 21H2 for
🖉 トラブルシューティング	X84-Dased Systems (K85012170) 状態:インストールの保留中
之 回復	2022-08 .NET Framework 3.5 および 4.8 の栗積的な更新プログラム (x64 向け Microsoft server operating system version 21H2 用) (KB5015733) 状態: インストルの保留中
⊘ ライセンス認証	2022-08 Microsoft server operating system version 21H2 x64 ペース システム用の累積
₩ 開発者向け	更新プロクラム(KB5016627) 状態:インストールの保留中
	更新プログラムをインストールする準備ができました
	今すぐインストール

管理ソフト 「ZWS Manager」 について

ZWS Managerは本製品のRAID管理、温度管理、その他設定を行う管理ソフトです。 ZWS Managerは本製品の起動と同時に自動的に起動します。 初期状態はタスクトレイ上に表示されています。

重要 ZWS Managerは、Administratorの権限のユーザーでログオンした場合のみ起動できます。

ZWS Manager メイン画面の表示方法

タスクトレイの ZWS Manager アイコンをクリックします。



ZWS Managerのメイン画面が表示されます。

画面左側が項目、右側が詳細情報ビューです。 ZWS Managerの詳しい使い方は、別冊の「ZWS Manager ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

🙆 ZWS Manager		×
🥑 zws m	lanager	
■ ZWS Manager BAIDステータス	ZWS Manager	
ーーー 本体FANと温度 ーーー 内蔵ディスクのアンプラグ	バージョン	1. 7. 7. 0
メール設定 	ZWS Manager	1. 7. 7. 0
	ZWS UI Manager	1. 7. 7. 0
······································	ZWS RAID Manager	1. 7. 7. 0
	BIOS	ELECOM NSB-72D 09
		ブザーテスト ブザーOFF

本製品で設定できる RAID モード

RAID5 ^{*1} (4ドライブモデルのみ)	すべてのディスクを1つのボリュームとして認識、パリティとともに分散記録します。ディ スク1台の故障に対応するデータ保護機能、容量、高速性のバランスの良いモードです。
RAID1 * ^{2 * 3}	すべてのディスクに同じデータを同時に書き込むため、万一、一方のディスクが故障して もデータは安全に保護されます。 4ドライブモデルでRAID1を設定する際は、RAID1のDATAボリュームが2つ作成されます。
RAIDO	すべてのディスクを1つのボリュームとして認識します。 データ保護機能はありませんが、大容量と高速性を追求したモードです。
マルチディスク	すべてのディスクを別々に認識します。 設定方法は、次ページをご覧ください。

※1 4ドライブモデルの出荷時設定

- ※2 2ドライブモデルの出荷時設定
- ※3 4ドライブモデルでRAID1を構成する場合、管理ツール (ZWSManager) Ver.2.00以上を使用してください。 最新の管理ツール (ZWSManager) は下記 URL からダウンロード可能です。 https://www.elecom.co.jp/r/s530

RAIDモードを変更する場合

重要 ●作業前に、データをバックアップしてください。RAIDモード変更時にデータは消去されます。 ●本製品のシステム領域のRAIDモードは変更できません。

●RAIDモードを変更する際は、外付けHDDやUSBメモリーなどのデバイスはすべて取り外してください。

本製品にインストール済みの「ZWS Manager」で設定します。

9スクトレイのZWS Manager アイコンを クリックします。





- ② [DATA] をクリックします。
- ③「RAID5」「RAID1」「RAID0」よりRAIDモードを選択します。
- ④ 「RAIDモード変更」をクリックします。 選択したRAIDモードへの変更が開始されます。変更中は「状態」が「再構築中」になります。

ΜΕΜΟ

RAID変更の所要時間目安

4ドライブモデルでRAID5へ構築した場合、2.0TB HDD 搭載モデルで約28時間かかります。 2ドライブモデルでRAID1へ構築した場合、1.0TB HDD 搭載モデルで約3時間かかります。

マルチディスクに変更する場合

重要 RAIDモードからマルチディスクモード、または、マルチディスクモードからRAIDモードに変更する際には、以下にご注意ください。
 ● すべての保存されていたデータ、設定情報が消去されます。必要なデータや設定情報は、必ずバックアップしてから切り替えてください。
 ● Windowsシステムのみ復元します。他のアプリケーション類は復元しません。

Step1 準備する

◢ 以下の機材を用意します。

- ●HDMIディスプレイ
- ●USBキーボード、USBマウス
- ●製品に付属のリカバリー USBメモリー

2 本製品の電源をOFFにしてから、以下の機材を本製品に接続します。

※以下の機器以外は接続しないでください。

- ●HDMIディスプレイを背面のHDMIコネクターに接続する
- ●USBキーボード、USBマウスを背面のUSBポートに接続する
- ●リカバリー USBメモリーを前面のUSBポートに接続する

Step2 マルチディスクに設定する

👖 前面のUSBポートにリカバリー USBメモリーをセットし、本製品の電源を入れます。

リカバリープログラムが起動します。

MEMO

エラーでリカバリーできない場合、リカバリープログラムが起動しない場合

- BIOS設定の変更が必要な場合があります。
- 以下の手順でBIOS設定を変更してください。
- ① 本製品の電源投入直後より、[DEL]キーを押しつづけて、BIOS設定画面を起動する
- カーソルキーで[Boot]を選ぶ
- ③ カーソルキーで[Boot Option #1]を選び、[Enter] キーを押す
- ④ [USB Device N: XXX]を選び、[Enter] キーを押す
- (Nはスロット番号、XXXはUSBメモリーのメーカー名とモデル名)
- ⑤ カーソルキーで [Save & Exit]→ [Save Changes and Exit]→ [YES]を選び、[Enter] キーを押す
- 以上でBIOS 設定は変更されました。上記の手順1より再度実行してください。

2 キーボードの2を入力し「Enter」 キーを押します。

[2 - マルチディスクモードでリカバリー] を選択します。 ※その他の選択については、<u>109ページ [システムリカバリーする]</u>をご覧ください。

「本当にリカバリーを実行してよろしいですか? (yes/no)」と表示されますので、「yes」と入力して、「Enter」キーを押します。

リカバリーが開始されます。システムのリカバリーには15分~30分程度必要です。

「リカバリーが正常に完了しました。リカバリーメディアを抜いてください。何かキーを押す と再起動します。」と表示されたら、リカバリーメディアを本製品から取り外し、何かキーを押します。

再起動完了後、本製品はマルチディスクモードになっています。 マルチディスクモードの起動直後は、次のようなディスク構成となっています。

ディスク1	起動用パーティション	システムパーティション	データパーティション				
ディスク2		データパーティション					
ディスク3		データパーティション					
ディスク4		データパーティション					

例:4ドライブモデルで起動用パーティションがディスク1になった場合

マルチディスク設定直後は、データパーティションが「未割り当て」となっているため、Step3でディスクを初期化します。

Step3 ディスクを初期化する

- 1 画面の左下にマウスポインターを移動させ、右クリックして表示されたメニューの [ディスク の管理]をクリックします。
- 2 パーティションスタイルを選び、「OK」をクリックします。

ディスクの初期化	×
論理ディスク マネージャーがアクセスできるようにするにはディスクを初期化する必要がありま	す。
ディスクの選択(<u>S</u>):	
₹1770	
Image: State of the state o	
選択したディスクに次のパーティション スタイルを使用する:	
○ MBR (マスター ブート レヨード)(<u>M</u>)	
● GPT (GUID パーティション テーブル)(G)	
注意:以前のパージョンの Windows では、GPT パーティション スタイルが認識されません。	
OK ++7/2	N

データパーティションを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択します。

魯 コンピューターの管理						-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) /	ヽルプ(H)						
(+ +) 2 II 🛛 II 🗩	7 5-						
🜆 コンピューターの管理 (ローカル)	ボリューム レイ	アウト 種類	ファイル システム	状態	-80	操作	
◇ 浴 システムツール	= <u>9</u> 2	ブル ベーシック		正常 (EFI システム パーティション)	1	ディスクの管理	
> (=) 9,00,0000-7 > (=) 4000-10-7-	= (C) 99	JN 1-999	NIFS	正常 (ノート, ベーシ ノアイル, クラツシユ タンノ, フライマリ ハーテイション)	9	他の操作	•
> 圖 共有フォルダー							
> 趣 ローカル ユーザーとグループ							
ま デバイスマネージャー							
> 書記憶域							
> Windows Server パックア ディスクの等理							
> = サービスとアプリケーション							
					-		
	= ディスク 0	X-1///////					
	931.39 GB	931.39 GB					
	オンライン	未割り当て		新しいシンプル ボリューム(1)			
				新しいスパン ボリューム(N)			
	= ディスク1			新しいストライブ ボリューム(T)	•		
	931.39 GB	931.39 GB		新しいミラー ホリューム(R)			
	オンライン	未割り当て		WILL KAID-5 // 91-24 WJ.			
				プロパティ(P)			
	= ディスク 2			ヘルプ(H)			
	931.39 GB	931.39 GB					
	オンライン	未割り当て			1		
< >	■ 木割り目(コンヨノ				

シンプルボリュームウィザードが表示され ますので、画面の指示に従って進めます。	新しいシンプル ボリューム ウィザード パーティションのフォーマット このパーティションにデータを格納するには、最初にパーティションをフォーマットする必要があります。	×
ファイルシステムは 「NTFS」 を選択します。	このボリュームをフォーマットするかどうかを選択してください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択して ださい。	<
上記手順で、すべてのドライブの未割り当て領域を NTFSフォーマットすると、それぞれのドライブを独立 して管理できるようになります。	 ✓ クイック フォーマットする(E) □ ファイルとフォルダーの圧縮を有効にする(E) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ 	JL

Active Directory へ参加する

本製品をActive Directory環境へ参加させる手順の一例です。 ご利用のネットワーク環境に合わせ、必要に応じて設定してください。

重要	要 以下の手順の前に、本製品のDNSサ- Active Directoryドメイン名を解決可	-バー設定を行う必要 能なDNSサーバーを	があります。 を指定してください。
1	サーバーマネージャーを開きます。		
2	「ローカルサーバー」をクリックした	後、「ワークグルー	-プ」 横の設定値をクリックします。
		<u>▶</u> -	ネージャー・ ローカル サーバー
		ア ダッシュボード	ー プロパティ NS8-7
		I ローカル サーバー II すべてのサーバー II ファイル サービスと記憶域サ… ▷	コンピューター名 NSB-7 ワークグループ WORKGROUP
	「変更」をクリックします。		<u>システムのプロパティ × </u>
3		コンピューター名 ハードウェア 詳細設定 リモート	
			次の情報は、このコンピューターをネットワーク上で識別するために使われま す。
			コンピューターの説明(D): 例: "IIS Production Server" または "Accounting
			Server" フルコンビューター名: NSB-7
			ワークグループ: WORKGROUP
			コンピューター名を変更したりドメインやワークグループを変更したり するには [変更] をクリックしてください。
	ドメインを設定し、「OK」をクリックし	します。	コンピューター名/ドメイン名の変更 ×
4			このコンピューターの名前とメンバーシップを変更できます。 変更により、 ネットワーク リソースへのアクセスに影響する場合があります。
			コンピューター名(C):
			NSB-7
			フル コンピューター名: NSB-7
			詳細(M)
			所属するグループ ・ ドメイン(D):
			○ ワークガループ(W): WORKGROUP

ОК

キャンセル

5 ドメインにアクセス可能な「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「OK」をクリックします。

Windows セキュリティ コンピューター名/ドメイン名の変更	×
ドメインに参加するためのアクセス許可のあるアカウントの名前とパス ワードを入力してください。	
Fメイン:	
OK キャンセル	

6 「OK」を2回クリックします。

この画面が表示されない場合は、ユーザー名、パスワードが正しいことをご確認ください。





「閉じる」 をクリックします。

システムのプロパティ			×
コンピューター名 ハードウェア	詳細設定 リモート		
次の情報は、この す。	のコンピューターをネットワ	-ク上で識別するため	めに使われま
コンピューターの説明(D):			
	例: "IIS Production ! Server"	Server" または "Acc	counting
フル コンピューター名:	NSB-7		
ドメイン:			
コンピューター名を変更したり するには [変更] をクリックし	ιドメインやワークグループを てください。	変更したり	変更(C)
1 変更はコンピューターの)再起動後に有効になり	ます。	
	閉じる	キャンセル	適用(A)

8 「今すぐ再起動する」をクリックして再起動します。 再起動後、本製品はActive Directoryへのログオンができ

ます。 [サーバーマネージャー]から、[ローカルサーバー]をクリッ クし、ドメイン欄に参加したドメイン名が表示されていれば完 了です。

Microsoft Windows ×
これらの変更を適用するにはコンピューターを再起動す る必要があります。
再起動する前に、開かれているファイルをすべて保存して、プログラムをす べて閉じる必要があります。
今すぐ再起動する(R) 後で再起動する(L)

Active Directory で共有を作成する

Active Directoryに登録されているユーザーが、読み書き可能な共有フォルダーを本製品に作成する手順です。 Active Directory連携する共有フォルダーを作成するには、本製品がActive Directoryへログオンしている必要があります。あらかじめActive Directoryへログオンしておいてください。

🚹 サーバーマネージャーを開きます。

2 「ファイルサービスと記憶域サービス」(①)、「共有」(②)、「ファイル共有…」(③)の順で クリックします。



3 共有の種類を選択し、「次へ」 をクリックします。

🏊 新しい共有ウィザード		- 🗆 X
この共有のプロフ <u> カファイルの選択</u> 共有の場所 共有3 他の設定 アクセス許可 確認 結果	アイルを選択 フェイル共者プロファイル(P): SMB 共有 - 館島 SMB 共有 - 高度 SMB 共有 - アブリケージョン NFS 共有 - 館島 NFS 共有 - 高度	説明(D): この基本的なプロファイルでは、過索は Windows ペースのコン とユーターとファイルを共有するために使用する SMB ファイル共有 を最も速く作成でます。 ・ 一般的なファイルの共有に通しています ・ 使的なファイルの共有に通しています ・ 横成できます
		(前へ(P) 次へ(N) 作成(C) キャンセル

4 共有を作成する場所を選択し、「次へ」 をクリックします。



5 「共有名」 を入力し、「次へ」 をクリックします。

他の項目も必要に応じて設定します。

🏊 新しい共有ウィザード						-		×
共有名の指定								
プロファイルの選択 共有の場所	共有名(A):	CLONE\$D						
共有名 他の設定 アクセス許可	关有 ()成明(D):							
確認 結果	共有するローカル C:¥Shares¥CLC	パス(L): DNE\$D	207-11 11 41/2000-2000	**				
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	:在しない場合は、 パス(R):	そのノオルターか作取され	<i>ж</i> 9 .				_
	**1436-7*CLO	NE3D						
			< 前へ(P)	欠へ(N) >	作成(C)		キャンセ	IL

6 必要に応じて、共有設定の構成を選択し、「次へ」 をクリックします。

🏊 新しい共有ウィザード				-		×
共有設定の構成 1077イルの選択 共有の場所 共有名 他の感定 アクセス許可 確認 起業	アクセス許可設定にお ・ウセスペースの列型 やみ取り(または同等 ・サッシュにおり、共有 円のもマッシュを計 ・キッシュにおり、共有 日のもでからまた ・テッシュにおり、共有 ・サッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュを計 ・キッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・テッシュにおり、 ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ア・ ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ティング ・ ・ ・	をついた列寧を有効にする(A) により、ニーナ・ボクタセスキョさ体 の) アクセスキョさ体 の) アクセスキョう体 の) アクセスキョう体 の) アクセスキョうを (インスーールとれている場合は、共 のの容なも気効にする(C) 可容に使用することができ 化化 国に対する)とートファイル アクセス がないアクセスから一アグド展達れ1 トーバー全体の暗号化がオンになっ	ロファイルとフォルダー「 リルダーは、そのユーザー できるようになります。 す で BranchCache & ードしたファイルを支社 ます。 が明号化されます。こ ています。	だけが表示されれ に対して表示さ ネットワーク ファイ と考 効してきます のコンピューター れによりデータを で、灰色表示り	ます。ユーザ れません。 パル役割サ リンク マシュー マシュー 大なっている	「ーが ス しい 受場合
		< 前へ(P)	次へ(N) >	作成(C)	キャンセ	2.16

7 「アクセス許可をカスタマイズする」 をクリックします。

プロファイルの選択	共有のファー	イルに対するアクセス許可は、フォ	ルダーのアクセス許	可、共有のアクセス許可、および集約型ア
共有の場所	ポリシー (オ	プション)の組み合わせを使用して	て設定されます。	
共有名	共有のアク	セス許可: Everyone 読み取り考	₹用	
他の設定	フォルダーの)アクセス許可(F):		
アクセス許可	種類	プリンシパル	アクセス	適用先
確認	許可	CREATOR OWNER	フル コントロール	サブフォルダーとファイルのみ
	許可	BUILTIN¥Users	特殊	このフォルダーとサブフォルダー
	許可	BUILTIN¥Users	読み取りと実	このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
	許可	BUILTIN¥Administrators	フル コントロール	このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
	許可	NT AUTHORITY¥SYSTEM	フル コントロール	このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
	アクセス	許可をカスタマイズする(C)		

8 「共有」(①)をクリックした後、「追加」(②)をクリックします。

	CLOI	VE\$ のセキュリ	ティの詳細設定				-	×
	名前:		C:¥Shares¥CLONE\$					
	所有	¥:	Administrators (NSB-	7¥Administrators) 🍯	ē更(C)			
1-	770	X許可	共有 監査	有効なアクセス				
_	共有	のアクセス許可	を変更するには、エントリ	を選択して [編集] をクリ	ゆクします。			
	この非	有のネットワー	-クの場所: \\NSB-7\CLC	DNE\$				
	アクセ	ス許可エント	Ŀ					
		種類	プリンシパル			アクセス		ור
	22	許可	Everyone			読み取り		
<u>_</u>			1017A					-1
	L.	Ju(D)	用雨(K) 农亦(V					

9 「プリンシパルの選択」 をクリックします。

CLONE\$	のアクセス許可エントリ	
プリンシパ <i>,</i> 種類:	ル: (プリンシパルの選択) 許可	~
アクセス許	 □ フル コントロール □ 変更 ✓ 読み取り □ 特殊なアクセス許可 	

10 「詳細設定」 をクリックします。

ユーザー または グループ の選択	>
オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー、 グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシ	パルオブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
NSB-7	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
	名前の確認(C)
詳細設定(A)	ОК + †У2И





12 選択したユーザー (グループ)が表示さ れていることを確認し、「OK」 をクリック します。

ユーザー または グループ の選択	×
オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー、 グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
NSB-7	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
NSB-7¥Access Control Assistance Operators	名前の確認(C)
詳細設定(A) OK	、 キャンセル

3 選択したユーザーのアクセス許可を設定し、「OK」 をクリックします。

CLONE\$	のアクセス許可エントリ			- 0	>
プリンシバ	ป๊ปะ Access Control Assistance O	perators (NSB-7\Access Control Assistance Operators) ブリンジバルの選択			
種類:	許可	~			
	· _				
アクセス言	午可: □ フル コントロール				
	 □ 変更 □ 読み取り				
	- 特殊なアクセス許可				
-				すべてク	リア
			ОК	++	ンセル



追加(D) 削除(R) 表示(V)				
		ОК	キャンセル	適用(A)
	< 前へ(P)	次へ(N) >	作成(C)	キャンセル



「作成」をクリックします。

結果画面が表示されますので、「閉じる」 ボタンを クリックします。 これで Active Directory 環境で共有フォルダー が作成されました。

プロファイルの選択	以下の設定が正しい	ことを確認し、[作成] をクリックし	してください。	
共有の場所 共有名 他の設定	共有の場所 サーバー: クラスターの役割:	NSB-7 非クラスター化		
アクセス許可	ローカル パス:	C:¥Shares¥CLONE\$		
建設 結果	共有のプロパライ 共有名:: プロトコル: アクセスペースの列挙: キャッシェ: BranchCache: データの始号化:	CLONE\$ SMB 無効 有効 無効		

本製品をUPS (無停電電源ユニット)に接続することにより、予期せぬ停電による障害を回避できる可能性が高くなります。UPSのご利用を推奨いたします。

UPSとの電源連動方法

停電などで電源が落ちた場合、出荷時の設定では、本製品は復電時に自動で起動します。 ※出荷時設定のままでも、もともと本製品の電源が入っていなかった場合は、起動しません。 設定を変更する場合は以下の設定を行ってください。

- 1 本製品の電源投入直後から「DEL」キーを押しつづけます。 BIOS設定画面が起動します。
- 2 カーソルキーで「IntelRCSetup」→「South Bridge Chipset Configuration」を選び、 [Enter」 キーを押します。
- 3 カーソルキーで 「State After G3」 を選び、「Enter」 キーを押します。
- 🔏 設定値を選び、「Enter」 キーを押します。

Last State	電源復電後、前回の電源状態を維持します。(出荷時設定)
Always On	電源復電後、本製品が起動します。
Always Off	本製品を電源オフのままにします。

- 5 [ESC] キーを押し、カーソルキーで [Save & Exit] → [Save Changes and Reset] を選び、 [Enter] キーを押します。
- 6 「Save configuration and reset?」と表示されたら「Yes」を選び、「Enter」キーを押します。

<UPS対応表(Windows NAS)>

以下URLを参照してください。 https://www.elecom.co.jp/support/list/storage/hd/nas/windows-nas/ups/

運用編

共有の作成と管理	
共有を作成する	
ユーザーを作成する	
グループを作成する	
共有フォルダーを作成する	
ユーザー数を制限する	
アクセス許可をする	
クォータ管理する	
クォータテンプレートを作成する	41
クォータを作成する	
バックアップと回復	
USB HDDを暗号化する	
バックアップと回復	
バックアップのスケジュール設定をする	
バックアップデータから回復する	
Azure Backup	
準備する	
Azure Backupのスケジュール設定をする	
Azure Backupのデータから回復する	60
ディスクとボリュームの活用	
フォーマットする	
シャドウコピー設定	

シャドウコピーを設定する	
シャドウコピーから復元する	
ファイル単位で復元する	
データ重複除去	71
記憶域プールと仮想ディスク	72
ボリュームを作成する	
iSCSI設定	
iSCSI Targetの準備	
iSCSI イニシエーターの準備 (例)	
ネットワークの二重化	
NICチーミング	
ウイルススキャン	
Windows セキュリティ	
分散ファイルシステム	
DFS 設定	
「名前空間」「DFS レプリケーション」 をインストールする	
名前空間を作成する	
名前空間フォルダーを作成する	
DFS レプリケーションを設定する	
ファイルサーバーの移行	
データコピー for Windows	
NASの二重化	
クローン for Windows	

共有の作成と管理



- ユーザーを作成する
- **1** 「サーバーマネージャー」を開きます。

2 メニューの「ツール」ー「コンピューターの管理」をクリックします。

		$ \Box$ \times
]憶域サ−ビス・共有	・ ② 🏲 管理(M) <mark>(ツール(T)</mark> 表示(V) ヘルプ(H)
		Active Directory サイトとサービス
	ボリューム	Active Directory ドメインと信頼関係
	<u>タスク</u> NSB-7 上の CLONE\$D	Active Directory ユーザーとコンピューター
- 🗊 -	(D:)	ADSI エディター
•	容量: 834 GB	iSCSI イニシエーター
プロレフル「可用性の活物」		Microsoft Azure サービス
ノロトコルの用住の種類	0% 使用	ODBC Data Sources (32-bit)
	空き領域: 834 GB	ODBC データ ソース (64 ビット)
SMB 非クラスター化		Windows PowerShell
		Windows PowerShell (x86)
		Windows Server パックアップ
		Windows メモリ診断
		イベント ビューアー
	ボリュームの概要に移動 >	コンピューターの管理
		コンポーネント サービス
		サービス
	クォータ	システム構成
	NSB-7 上の CLONE\$D	システム情報
	クォータを使用するには、ファイル サーバー リソース マネージャーをインストールする必	セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール
		タスク スケジューラ
	フォイル、サーバー ハリーフ フタージャーズイソフトールオスドサージョンレ網がの定ちかけった	ディスク クリーンアップ

3 「コンピューターの管理」 画面が表示されますので、「ローカルユーザーとグループ」 をダブ ルクリックし、「ユーザー」 をクリックします。



4 中央のスペースで右クリックし、「新しいユーザー」を選択します。

🗢 🔿 🙍 🖬 👔				
コンピューターの管理 (ローカル)	名前	フル ネーム	説明	操作
 ● 3/27.4 ンール ● 3/27.4 ンール ● 3/27.4 ンーレ ● 4/27.4 スポリニーラ ● 4/27.4 スポリーブ ● 4/27.4 スポリーブ ● 4/27.4 スポージャー ● 10/27.4 スポージャー ■ 5/14.7 スポージャー ■ 5/14.7 スポージャー ● 10/27.4 スポージャー ■ 5/14.7 スポージャー ■ 5/14.7 スポージャー 	Administrator	SWBEBackup syncLogin 新しいユーザー(N)_ 最新の情報に更新(F) 一覧のエクスボート(L)_ 表示(V) アイフンの整列(D) 等問[隔(整列(E) ヘルプ(H)	コンピューター/ドメインの管理用(ビルトイ システムで管理されるユーザーアカウント、 コンピューター/ドメインへのゲスト アクセス。 Windows Defender Application Gu.	<u>ユーザー</u> 他の操作

5 ユーザー名を入力し、「作成」 をクリックします。

新しいユーザー	?	\times
ユーザー名(U):		
フル ネーム(F):		
説明(D):		
パスワード(P):		
パスワードの確認入力(C):		
✓ ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要(M)		
ユーザーはパスワードを変更できない(S)		
□ パスワードを無期限にする(W)		
 □ アカウントを無効にする(B) 		
ヘルプ(H) 作成(E)	閉じる(C	D)

以上で、ユーザーの作成は完了です。次に必要に応じてグループを作成します。 ※本製品に登録可能なユーザー数は、以下となります。

- ・Standard Edition: 無制限
- ・Workgroup Edition:50ユーザー

■ グループを作成する

 「コンピューターの管理」 画面で 「ローカルユーザーとグループ」 をダブルクリックし、 「グループ」 をクリックします。



2 中央のスペースで右クリックし、「新しいグループ」を選択します。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘル	レプ(H)					
Þ 🔿 📶 🖬 🛃 🚺						
・ ・	ネ前 名本前 Administrators Administrators Administrators Construction Cryptographic Operators Cryptographic Operators Cryptographic Operators Device Owners Device Owners Device Owners Device Owners Device Owners Device Owners Device Owners Distributed COM Users Cryptographic Operators Power Users Power Users Power Users Power Users RDS Endpoint Servers RDS Management Ser. RDS Management Ser. Romote Management Ser. Remote Desktop Users Remote Desktop Users Remote Management La Remote Desktop Users Storage Replica Admin. System Managed Acco. Users	説明 このブルーブのメンバーは、このコンピュータ- フンピューターバメインに完全なアクセス。 Backup Operators は、パックアッブの。 このブルーブのメンバーは、エンターブオイ、 ジンバーは、語く使義作の実行を許可。 このブルーブのメンバーは、システム全体。 メンバーは、ほし、マンクレーマンの、 展定では Users グルーブのメンバーと同。 このブルーブのメンバーは、ローカル・フンと、 既定では Users グルーブのメンバーと同。 このブルーブのメンバーは、ローカル・フンと、 既定では Users グルーブのメンバーと同。 このブルーブのメンバーは、ローカル・フン・ ロックシーン・クンストーンの、 ロックレーブのメンバーは、マントル・シート このブルーブのメンバーは、このトル・クリーン ロックレーブのメンバーは、ひまり、クレーン に、 ロックルーブのメンバーは、ひまり、クレーン このブルーブのメンバーは、使用マシンを このブルーブのメンバーは、管理ブロトコル。 ドメインコンパーには、管理ブロトコル。 ドメインロップのメンバーは、管理ブロトコル。 ドメインログのメンバーは、管理ブロトコル。 ドメインログのメンバーは、空間、アンタンを このブルーブのメンバーは、管理ブロトコル。	Ş	 新しいグループ(1) 最新の情報に3 一覧のエクスボ 表示(Y) アイコンの整列(等間隔に整列 ヘルプ(+) 	操作 グループ 他の操作 他の操作 の し、 の を新(F) ート(し,- 、)) こ 、 、)	,

3 グループ名を入力し 「追加」 をクリック します。

新しいグループ			?	\times
グループ名(G):	group1			
説明(D):				
所属するメンバー(M):				
追加(A)	削除(R)			
ヘルプ(H)		作成(C)	閉じる(0)

4 「詳細設定」 をクリックします。

ユーザー の選択	×
オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
NSB-7	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
	名前の確認(C)
, 詳細設定(A)	キャンセル

5 ユーザーを選択します。

- ① 「検索」 をクリックします。
- ② グループに登録するユーザーを選択します。
- ③ [OK] をクリックします。



6 選択したユーザーが表示されていることを確認し、「OK」 をクリックします。

オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
NSB-7	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
NSB-7¥Administrator	名前の確認(C)

🚪 選択したユーザーが表示されていることを確認し、「作成」 をクリックします。

新しいグループ			?	\times
グループ名(G):	group1			
説明(D):				
所属するメンバー(M):				
Administrator				
追加(A)	削除(R)			
		(ket)(D)	問じての	
(T)V)(H)		TFPX(C)	(オ) しつ(U	<i>'</i>)

以上で、グループの作成は完了です。次に共有フォルダーを作成します。

■ 共有フォルダーを作成する

ਆ 共有するフォルダーを作成します。





2

|共有するユーザーを選択し、「追加」 をクリックします。

グループ名を入力することもできます。すべての ユーザーを読み書き可能にするには、"Everyone" を選びます。

		-		×
\leftarrow	ᆲ ネットワーク アクセス			
	共有する相手を選んでください			
	名前を入力して [追加] をクリックするか、または、矢日	『をクリックして相手を検索してください。		
	Administrator	~ 追加	(A)	
	名前	アクセス許可のレベル		
	3 Administrator	読み取り/書き込み 🔻		
	Administrators	所有者		
	Serveryone	読み取り/書き込み 🔻		
	<u>共有の問題の詳細を表示する</u>			
		♥共有(H)	++	ンセル

アクセス許可のレベルを選択し、「共有」をクリックします。

		-		; ,	×
\leftarrow	ᆲ ネットワーク アクセス				
	共有する相手を選んでください 名前を入力して (追加)をクリックするか、または、矢印をクリックして相手をめ	き索してください。			
		< 追カ	[](A)		
	名前	アクセス許可のレベル			
	🙎 Administrator	読み取り/書き込み 🔻	·	読み取	9
	Administrators	所有者 詰み取り/書き込み ▼	~	読み取	り/書き込み
	and Everyone	10074X 77 8 C 1207		削除	
	Lーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー				
		♥共有(H))	キャンセル	

5 「終了」をクリックします。 以上で、共有フォルダーの作成は完了です。

	-		\times
÷	A ネットワーク アクセス		
	ユーザーのフォルダーは共有されています。		
	共有を設定したこれらの項目にリンクしているユーザーに <u>電子メールを送信</u> するか、またはリンクを <u>コピー</u> し 貼り付けることができます。	て、任意の	アプリに
	個別の項目		•
	folder ¥¥NSB-7¥folder		
	コンピューター上のすべてのネットワーク共有を表示します。		
		終	了(D)



- ①「サーバーマネージャー」を開き、「ツール」→「コンピューターの管理」を順にクリックします。
- 「ローカルユーザーとグループ」をクリックします。
- ③ [ユーザー]をクリックし、右側のユーザーが表示されている [Guest]を右クリックして、「プロパティ」 をクリックします。
- ④「アカウントを無効にする」のチェックを外し、「適用」 ボタンをクリックします。

MEMO

ネットワークドライブの割り当て方法

本製品をネットワーク上から参照する際に、ネットワークドライブとして割り当てておくことができます。

- ネットワークに接続されているパソコンから、本製品の共有フォルダーを表示します。
- ネットワークドライブとして割り当てる共有フォル ダーを右クリックし、「ネットワークドライブの割り当 て」を選択します。
- ③ 本製品に割り当てるドライブ文字を設定します。
- ④「サインイン時に再接続する」にチェックを入れます。
- ⑤ 「完了」をクリックします。

これでネットワークドライブの割り当ては完了しました。 「コンピューター」などを開き、割り当てられたドライブ が認識されていることをご確認ください。





ユーザー数を制限する

共有に一度にアクセスできるユーザー数を制限する機能です。

- **1** サーバーマネージャーを開きます。
- 2 「共有フォルダー」−「共有」をクリックします。

3 共有するフォルダーを右クリックし、「プロパティ」を選択します。



- 🕢 下記の設定をして 「OK」 をクリックします。
 - ① 「最大」 を選択します。
 - 2 制限する人数を選択します。
 - ③ [OK] をクリックします。

	folderのプロパティ		×
	全般共有のアクセ	ス許可 セキュリティ	
	共有名(N):	folder	
	フォルダー パス(P):	D:¥folder	
	説明(D):		
	ユーザー数制限		
 (1)— 	○ 無制限(M) ● 最大(W)	20 • •	
<u>)</u>	\square		
	オフラインでのコンテンツ オフラインの設定]をク	の使用に関する設定を修正するには、[オフラインの設定(O) リックしてください。	
3		OK キャンセル 適用(A)	

以上で設定は完了です。

アクセス許可をする

各共有へのユーザーのアクセスレベルを設定します。

イ サーバーマネージャーを開きます。

2





3



4 メニューから「アクセス許可」を選択し、「アクセス許可をカスタマイズする」 をクリックします。

i⊠ CLONE\$D のプロパティ				-		×
CLONE\$D						
すべて表示 全般 + アクセス許可 - 設定 +	アクセス 共有のファイ 可、および集 す。 共有のアク1	許可 ルに対するアクセス許可は、フォ 約型アクセスポリシー (オブショ) 22許可: カスダム	ルダーのアクセス許 ン) の組み合わせき	可、共有の を使用して話)アクセス計 役定されま	F
	フォルダーのフ	Pクセス許可(F):				
	種類	プリンシパル	アクセス	適用先		
	許可	BUILTIN¥Users	フル コントロー	このフォル	ダー、サブス	7オル
	許可	BUILTIN¥Administrators	フル コントロー	このフォル	ダー、サブス	7オル
	許可	NT AUTHORITY¥SYSTEM	フル コントロール	このフォル	ダー、サブス	7オル
	許可	CREATOR OWNER	フル コントロール	サブフォル	ダーとファイ	'IVO.
	許可	Everyone	フル コントロール	このフォル	ダー、サブン	7オル
	<					>
	アクセス言	キ可をカスタマイズする(C)				
			OK +t	ンセル	適用(<i>A</i>	\)

5 アクセス許可を設定し、「OK」 をクリックします。

名前	:	D:¥			
所有	者:	SYSTEM 変更(C)			
ፖクt	え許可	共有 監査 有効	カなアクセス		
More					
14 No.		は、アクセス計可エントリをタフルクリックして	くたさい。アクセス許可工	ントリを変更するには、エントリを	(選択し、[編集] (使用できる場合)をクリックします。
-91	:人計り.	LUPY:		44 7 -	10 00 4
	祖 朔	フリンシバル	7922	經承元	週用先
	肝可	Administrators (NSB-7¥Administra	עו-םאכב עוכ	なし	このフォルター、サブフォルダーおよびファイ
	許可	SYSTEM	フル コントロール	なし	このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
	許可	CREATOR OWNER	フルコントロール	なし	サフフォルターとファイルのみ
	許可	Users (NSB-7¥Users)	ノル コントロール	なし	このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
i	助미(D)	削除(R) 表示(V)			
77	オブジェ	りトのアクセス許可エントリすべてを、このオフ	「ジェクトからの継承可能	なアクセス許可エントリで置き	奏える(P)

以上で設定は完了です。
クォータ管理する

フォルダー単位で、ユーザーが使用できるディスクサイズを制限する機能です。

7 サーバーマネージャーを開きます。

2 「ダッシュボード」 から 「役割と機能の追加」 をクリックします。

🛼 サーバー マネージャー	
€ ∋•	ネージャー・ ダッシュボード
■ ダッシュポード ■ ラーナル・サード	サーバー マネージャーへようごそ
 □ コーバル リーバー ■ すべてのサーバー ■ ファイル サービスと記憶域サ ▷ 	1 このローカル サーバーの構成
	2 役割と機能の追加 3 管理するサーバーの追加
	 単新旗模(W) 4 サーバー グループの作成 5 このサーバーをクラウド サービスに接続する
	其"細情報(()
	役割とサーバー グループ 役割の数: 1 サーバーグループの数: 1 サーバーの合計数: 1

3 「役割と機能の追加ウィザード」が起動するので、「次へ」をクリックします。

📶 「役割ベースまたは機能ベースのインストール」 にチェックを入れ、「次へ」 をクリックします。



5 インストール先に本製品を選択し、「次へ」 をクリックします。

▶ 役割と機能の追加ウィザード				-		×
対象サーバーの選	択				対象サ- NS	バー B-7
開始する前に インストールの運転 サーバーの選択 サーバーの没割 機能 確認	役割と機能をインス ● サーバー ブールか ○ 仮想ハード ディン サーバー プール フィルター:	トールするサーバーまたは仮想ハー >らサーバーを選択 スクから選択	ドディスクを選択します。			
結果	名前	IP アドレス	オペレーティング システム			
	NSB-7 1 台のコンピューターフ このページには、サー それ以降のリリースの てデータ収集が完了	169.254.26.213 が見つかりました バーマネージャーの [サーバーの追加 D Windows Server を実行してし していないサーバーは表示されませ	Microsoft Windows Ser コ) コマンドを使用して追加され なサーバーが表示されます。2 ん。	ver 2022 Standard いた、Windows Serve フライン サーバーや、新	r 2012 ま たに追加a	tla
		< 前/	へ(P) 次へ(N) >	インストール(I)	キャンセ	JL

6 [ファイルサービスおよび記憶域サービス]→[ファイルサービスおよび iSCSIサービス] →[ファイルサーバーリソースマネージャー]にチェックを入れます。



7 ダイアログボックスが表示されますので、 「管理ツールを含める」にチェックを入れ、 「機能の追加」をクリックします。



8 「次へ」を2回クリックし、 ウィザードを進めます。



9 「インストール」 をクリックします。



結果画面が表示されたら、インストールは完了です。 「閉じる」 ボタンをクリックします。

クォータテンプレートを作成する

7 サーバーマネージャーを開きます。

メニューの「ツール」ー「ファイルサーバーリソースマネージャー」をクリックします。

	$ \Box$ \times
	▼ ② 「 管理(M) ビール(T) 表示(M) ヘルプ(H)
	Active Directory サイトとサービス
	Active Directory ドメインと信頼関係
	Active Directory ユーザーとコンピューター
	ADSI エディター
Ⅲ.廿–,パ–の構成	iSCSI イニシエーター
ル 9 - パーの伸成	Microsoft Azure サービス
	ODBC Data Sources (32-bit)
後能の追加	ODBC データ ソース (64 ビット)
	Windows PowerShell
るサーバーの追加	Windows PowerSneii (X00) Windows Soprar パックファップ
ガループの作品	Windows X干U診断
<i>√10⁻ √ 0</i> 1 F <i>1 X</i> ,	イベント ピューアー
バーをクラウド サービスに接続する	コンピューターの管理
	コンポーネント サービス
	サービス
	システム構成
	システム情報
†数: 1	セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール
	ダスクスクシューフ ディフククローンファップ
■ ローカル サーバー 1	ドライブのデフラグと最適化
● 管理状能	パフォーマンス モニター
	ファイル サーバー リソース マネージャー
	リソース モニター
サービス サービス	レジストリ エディター
パフォーマンス パフォーマンス	ローカル セキュリティ ポリシー
BPA 結果 BPA 結果	回復ドライブ

3

「ファイルサーバーリソースマネージャー」 画面が表示されますので、「クォータの管理」 の 「クォータのテンプレート」 を選択し、「クォータ テンプレートの作成」 をクリックします。



4 クォータテンプレートを設定し、「OK」 をクリックします。

クォータ テンプレートの作成	t					×	
クォータ テンプレートからの	プロパテ	ィのコピー (オブ	ション)(T):			-18 (0)	
10 GB の制限					~	36-(0)	
設定							
7770-P-86(N):							
説明(省略可)(D):							
空き領域の制限							
制限值(L):							
100	MB	~					
● ハード クォータ(U):	制限値	を超えることを	ユーザー(ご許可	しません			
○ ソフト クォータ(S): 1	制限値を	を超えることをユ	ーザー(ご許可す	する (監視用に)	吏用)		
通知のしきい値(F)							
しきい値		電子メール	イベントログ	コマンド	レポー	۲	
追加(A) 編	(E)	前16余(R)				
				OK		キャンセル	

テンプレート名	任意の名前を入力します。
説明	必要に応じて入力します。
空き領域の制限	制限値を入力し、「ハードクォータ」または「ソフトクォータ」を選択します。
通知のしきい値	設定したしきい値に達するとメールで通知できる機能です。 「追加」 ボタンをクリックし、必要に応じて設定します。

以上で設定は完了です。

クォータを作成する

👖 サーバーマネージャーを開きます。



「ファイルサービスと記憶域サービス」ー「共有」の順にクリックします。



3 クォータ設定をする共有フォルダーを選択し、「クォータを設定するには…」をクリックします。



4 クォータを適用するテンプレートを選択し、「OK」をクリックします。

▶ クォータの構成	×
クォータの構成	
サーバー名: NSB-7	
共有名: CLONE\$D	
フォルダー パス: D:¥	
□ すべてのユーザーのクォータを自動的に作成および適用する	
クォータ テンプレートの選択(Q):	
10 GB の制限 ^	
10 TB ボリュームの使用率の監視	
100 MB 制限	
2 GB の制限	
200 GB ボリュームの使用率の監視 🛛 🖌	
テンプレートの要約:	
テンプレート名: 10 GB の制限	
制限: 10.0 GB ハード	
通知のしてい道: 3 85% - 電子メール	
95% - イベント、電子メール	
100% - イベント、電子メール	
OK キャンセルレート	7

クォータ欄に設定結果が表示されます。 以上で設定は完了です。

バックアップと回復

USB HDDを暗号化する

[BitLocker] 機能を利用して、USB HDDを暗号化します。

MEMO

BitLockerとは?

ドライブを暗号化するWindows標準の機能です。 BitLockerで暗号化することにより、不正にデータが取り出されることを防ぎます。 ここでは、USB HDDの暗号化方法について説明しています。

ΜΕΜΟ

本製品の内蔵ディスクを暗号化する場合 出荷時設定のRAIDモードでは、内蔵ディスクに対してBitLocker機能を利用できません。 事前にマルチディスクに変更してから実行してください。 →14ページ「マルチディスクに変更する場合」参照

スタートをクリックし、タイルメニューの「コントロールパネル」をクリックします。

🧊 「システムとセキュリティ」 – 「BitLockerドライブ暗号化」 をクリックします。

3 暗号化するドライブを右クリックし、「BitLockerを有効にする」を選択します。



📶 「パスワードを使用して…」 にチェックを入れ、解除に使用するパスワードを入力します。

5 「次へ」 をクリックします。

✓ パスワードを使用 パスワードには大	用してドライブのロックを解 に文字、小文字、数字、:	除する(P) 空白文字、記号を含めてください。
パスワードを入	カしてください(E)	•••••
パスワードをもう	う一度入力してください(P	
□ スマート カードを スマート カードを	使用してドライブのロック 挿入する必要があります	を解除する(5) r。ドライブのロックを解除するときは、スマートカードの PIN が必要です

暗号化の開始(E) キャンセル

6 「ファイルに保存する」 をクリックし、回復キー ファイルの保存先を選択します。	
ing seader Bart-constantian on X	パスワードを忘れた場合や、スマート カードをなくした場合、回復キーを使用してドライブにアクセスすることができます。
+ → - ↑ (8 × K × Haoh v b Prachem μ htt = 010047- Ε • 0	→ ファイルに保存する(F)
	→ 回復キーを印刷する(P) ■ <u>個生+を後で見つける方法</u>
▲ 2464-68巻点 第15256	次へ(N) キャンセル
7 「次へ」 をクリックします。	 ★ ● ● Bittocker ドライブ暗号化 (E) 回復キーのパックアップ方法を指定してください。
	一部の設定はシステム管理者によって管理されています。
	パスワードを忘れた場合や、スマートカードをなくした場合、回復キーを使用してドライブにアクセスすることができます。
	→ ファイルに保存する(F)
	→ 回復キーを印刷する(P)
8 暗号化範囲を選択し、「次へ」 をクリックします。	
	(次へ(れ)) キャンセル
9 「暗号化の開始」 をクリックします。	★ ◆ ◆ BitLocker ドライブ暗号化(E) このドライブを暗号化する準備ができましたか? パスワードを使用してこのドライブのロックを解除することができます。 ドライブのサイズによっては暗号化に時間がかかる場合があります。 暗号化が完了するまでの同、ファイルは保護されません。



バックアップと回復

万一に備えて定期的にバックアップすることをおすすめします。

ここでは、Windows標準のWindows Server バックアップ機能を利用した方法を説明しています。 バックアップ先に利用できる対応HDD は、バックアップ用HDD対応表 (Windows NAS)をご覧ください。 <u>https://www.elecom.co.jp/support/list/storage/hd/nas/windows-nas/hdd/</u>

ΜΕΜΟ

NASの二重化 「リレー NAS」

マスター・スレーブ2台のNASで「リレーNAS」を構成すると、万一マスターが故障しても切り替えで迅速に復旧することができます。詳しくは、103ページ「NASの二重化」をご覧ください。

重要 バックアップを実行する際に、USB HDDのフォーマットを行います。 事前に、必要なデータは他のドライブにコピーするなどバックアップしてください。

●BitLocker 暗号化済みのUSB HDDを利用する場合

BitLocker 暗号化を解除した状態で、バックアップ設定を行ってください。 また、バックアップのスケジュール設定後もBitLocker 暗号化を解除した状態にしておいてください。

■ バックアップのスケジュール設定をする

📊 「サーバーマネージャー」を開きます。

🥱 メニューの「ツール」ー「Windows Server バックアップ」 をクリックします。



3 画面右側の「バックアップスケジュール」をクリックします。

whadmin - Mindows Sone	∽ ເໃຫ/ກ່⊽ຫ⊐ົ (⊓_+),ນັກ_+), ເໃຫ/ກ່⊽ຫ⊐ື)			_	×
1ル(F) 操作(A) 表示(V)	\لرجود دود ۲ مرد – ۲ اور دور ۲ مرد – ۲ اور در دور ۲ مرد – ۲ اور در دور ۲ مرد – ۲ اور در دور ۲ مرد – ۲ مرد – ۲				^
a 🔁 🖬 🛛 🖬					
Windows Server バックアッフ	ローカル バックアップ	^	操作		
		<u>م</u> .	ローカル バックアップ		^
		<i>.</i>	バックアップ スケジュール… 単発バックアップ	J	
	このコンピューター用のバックアップは構成されていません。バックアップスケジュールウィザードまたは単発バックアップ	۲ザ	● 単光ハリフリフ ● 回復		
			パフォーマンス設定の構成		
	メッセージ(先週からの活動。詳細を表示するには、メッセージをダブルクリックしてください)		表示		•

4

ウィザードが表示されますので、「次へ」 をクリックします。

100 パックアップ スケジュール ウィザー	۴X
はじめた バックアップの勝意の選択 バックアップの時間の指定 作成先の運賃の指定 確認 要約	このウィザードでは、パックアップの定期的な実行スケジュールを構成できます。 パックアップスアジュールを作成するには、次の項目を決定しておく必要があります。 - パックアップの対象(サーバー会体、システム状態、選択したファイル、フォルター、またはポリューム) - サーパーをパップファブラを9イビッジと構成 - パックアップの場所先 続行するには、「次へ」をクリックしてください。
	< 前へ(P) 次へ(N) > 売了(F) キャンセル

5 バックアップ構成を選択し、「次へ」 をクリックします。

[サーバー全体]を選んだ場合は、手順8へ 進んでください。

🌆 バックアップ スケジュール ウィザー	ч	\times
メックアップの	構成の選択	
はじめに パックアップすっ項目を選択 パックアップの時間の指定 作成先の確頼の指定 確認 要約	24ジュール粉定する塩焼の増換を指定してください。 ● ナーパー全体 (推選)(U) サーパーチータ、アブリケーション、およびシステムの状態をすべてパックアップします。 (♥) ワフタン の フスタム(C) パックアップするポリュームやファイルを選択します。	
	< 前へ(P) 次へ(N) > 売了(F) キャンセル	

6 「項目の追加」 をクリックします。

	5項目を選択	×
はじめに パックアップの構成の違訳 パックアップを改善日を選択 パッアップの時間の指定 作成先の運動の指定 確認 要約	パックアップする項目を選択してください。ペアメタル回復を選択すると、回復が必要になったとき に、最も多くのオプションを利用できます。 名前	>
	項目の追加(D) 項目の判測(R) 詳細設定(V)	



バックアップする項目を選択し、「OK」 をクリックします。

項目の選択	×
関連付けられているチェックボックスをオンまたはオフにし、バックアップに含める項目を選択してください。現在の クアップに含まれている項目は、既に選択されています。)/Ÿ>
ダイア メタル回復 ダイア メタル回復 ダイマ システム状態 ダイマ EF システム パーティション ↓ ↓ ↓ 「イスクにドライブ文字がありません) (WY?WVokume[d29dd52b-eaf6-4c36-aa60-85e9765c9e93 ↓ ↓ ↓ ローカル ディスク (D) ↓ ダイマ ローカル ディスク (C)	}¥)
(OK(O)) キャンセル	(C)

8 内容を確認し、「次へ」 をクリックします。

	∝ 5項目を選択	×
はじめに パックアップの構成の選択 パックアップの時間の指定 作成先の確頼の指定 確認 要約	バックアップする項目を選択してくだとい、ペアメタル回復を選択すると、回復が必要になったとき に、最も多くのオプションを利用できます。 冬前 ● パアメタル回復 ● ジスアム 水形 ● ローカル ディスク (C) 第回の過加(D) 項目の利除(R) 評細設定(M) ※(P)	

9 バックアップ時刻と頻度を設定し、「次へ」 をクリックします。



10 バックアップの保存先の種類を選択し、「次へ」 をクリックします。

シュ バックアップ フケジュール ウイザー	.к Х	~
作成先の種类	「「」の指定	`
はじめに バックアップの壊成の選択 バックアップタッ項目を選択 バックアップの時間の推定 作成先をイスクの選択 確認 要約	 た₂クアップ多県和のハードディスクにバックアップする(世国)(8) (ックアップ専用のハードディスクにバックアップする(世国)(8) のオブション2番買けすると、着も安全にパックアップする(6) のオブション2番買けすると、着も安全にパックアップを保存でをます。使用するハードディスクは が別ニームにパックアップする(6) のオブションは、ディスク全体をバックアップ専用として使用できない場合に置続します。ボリュームが(ワックアップな保存しないことをお勧めします。 ・ レーダーンパンクアップする(6) ではオット・クァールメールが、ログ・アーデーを保存しないことをお勧めします。 ・ マオオットワーク スルダービバ・クアップする(6) このオブションは、バックアップする(7) でのオブションは、バックアップする(7) でのオブションは、バックアップをリーバーののールルに保存しない場合に選択します。新しいバックアップは、1つ のみになります。 	
	< 前へ(P) 次へ(N) > 売了(F) キャンセル	

11 バックアップの保存先を選択し、「次へ」 をクリックします。

1作成先アイノ						
まじめに	バックアップ 復数のバッ	の保存先ディスク	を1つ以上選使用できます。	訳してください。 7	イスクをオフサイトに保管	する場合は
(ックアップの構成の選択	利用可能	なディスク(A):				
(ックアップの時間の指定	ディスク	名前	サイズ	使用領域	ディスク内のボ	
作成先の種類の指定	2	Logitec LH	2.73 TB	103.29 GB	E:¥	
作成先ディスクの選択 审認						
作成先ディスクの選択 電認 要約						
年成先ディスクの選択 重認 更約				ತೆಗನ	の使用可能なディスクを	表示(S)

完了(F)

キャンセル

<前へ(P) 次/



以上で設定は完了です。 「閉じる」 をクリックしてください。

■ バックアップデータから回復する

バックアップしたファイルおよびフォルダーを、本製品へ回復する方法を説明します。 バックアップデータからリカバリーする場合は、<u>111ページ「バックアップデータから復元する場合」</u>以降をご覧ください。









7 復元するサーバー名を選択し、「次へ」 を クリックします。

 回復ウィザード サーバーの選邦 	र	;
はじめに バックアップの場所の種類性 バックアップの場所の選択 ワーパーの基督 にパックアップの目やの選択 回復の種類の選択 回復する項目の選択 回復不る項目の選択 回復の進行状況	どのサーバーのデータを回该するか増快してください。 サーバー(5): NS5-7	
	< 町へ(P) (次へ(N) > 回(河(P) キャンセル]



 回復ウィザード バックアップの 	日付の選択		
はじめに バックアップの場所の種類指 バックアップの場所の選択 サーバーの選択 <mark>バックアップの日付の選択</mark>	 利用可能な最も古いパックアップ: 2022/05 利用可能な最新のパックアップ: 2022/05 利用可能な(パックアップ(A) 回復に使用するパックアップの日付を選択し 	V02 21:00 V02 21:00 てください。太宇の日付のバッ!	フアップを使用できます。
回復の権頼の選択 回復する項目の選択 回復オブションの指定 確認 回復の進行状況	 2022年9月) 日月火水木金土 122,3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 	バックアップの日付: 時刻(T): 回復できる項目:	2022/09/02 21:00 ベアメタル回復、シス
	< 前へ(P)		回復(R) キャンセル

9 バックアップの保存先の種類を選択し、 「次へ」 をクリックします。

 ◎ 回復ウィザード ● 回復の種類の 	× 選択
はじめに パックアップの場所の僅類指 パックアップの場所の道訳 サーバーの道訳 パックアップの日付の選訳 回復の建築の選訳 回復の第日の選訳 回復の進行状況	 回復する項目を指定してください。 アイルちよびフォルダー(P) このパックアップに含まれるポリコームを参照して、ファイルやフォルダーを選択できます。 Hyper-V/H) 個短マシンを元の場所または別の場所に復元するか、仮想マンンの仮想ハードディスクファイルをユビーできます。 ポリューム全体を復元できます(C)に保存されているすべてのデータなど)。 プブリケーション(A) Windows Server パックアップに登録したアブリケーションを回復できます。 システムは水場(S) システムは水場(S) システムは水場(S) メストム水場の必須元できます。

10 回復項目を選択し、「次へ」 をクリックします。

むめに (ックアップの場所の種類指	[利用可能な項目] のツリーを参照し、回復する の項目をクリックして、回復対象を選択してくだ	>ファイルまたはフォルダーを探してくさい。	ださい。 ツリー内または (名前)
(シーノーの選択 (シクテップの日付の選択 (シクテップの日付の選択 国際の建築の選択 国際オブションの指定 電影 国際の進行状況	□ NS8-7 □ C1/L8 F1 > 2/2/L1(-7/192/C1) □ G-7/L7/2/C1) □ G-7/L7/2/C1)	名前 日本 はConFerent/indows DATACOPY SNMP	変更日 2022/04/25 1 2022/05/27 1 2022/05/27 1 2022/05/27 1

11 内容を確認し、「回復」 をクリックします。

 回復ウィザード		×
はじめに パックアップの場所の僅積描 パックアップの場所の選択 サーバーの選択 パックアップの日付の選択 回復の種類の選択 回復する項目の選択 回復する項目の選択	使用するバックアップ: 2022/09/02 21:00 回復項言: CXFELECOMNBRILOCKer CXFELECOMNBRILACCPY CXFELECOMNBRIACCPY CXFELECOMNBRIACCPY CXFELECOMNSNIMP	
4日2 回復の進行状況	回復先: D.¥ 回復大ジョン: 回復したファイルのコピーを作成する セキュリティ砂芝: 回復 < 町へ(P) 20へ(N) × (回復(R) キャンセル	

完了すると、ウィザード内の「状態」へ完了のメッ セージが表示されます。 「閉じる」をクリックし、復元されたファイルまたは フォルダーを確認してください。

🌆 回復ウィザード				×
🧈 回復の進行状	況			
はじめに パックアップの場所の運賃指 パックアップの場所の選択 サーパーの選択 パックアップの目付の選択 回復の意味の選択 回復する項目の選択 回復才を項目の選択 確認 回復の運行表示	ファイルの回復の進捗状況: 状態: 東了しました。 国境の詳細(約: 項目 項目 項目 マルにCOM、CWLETAN CYELECOM CYELECOM CYEL		転送済みのデータ 1.15 MB7.15 MB 5.802 MB7.32 MB 1.89 MB7.129 MB 1.07 MB7.129 MB 1.07 MB7.107 MB 8年は、引き続きパックグラ ブコンソールから東行中の//	クソドで実行されます。こ (ックアップのメッセージモ
		< 前へ(P) 次へ(N) > 閉じる(C)	キャンセル

Azure Backup

Microsoft Azureを利用してファイルやフォルダーをバックアップすることができます。 この機能を利用するには、事前にMicrosoft Azureとの契約が必要です。

MEMO

Microsoft Azureとは?

Microsoft Azureは、Microsoftが提供するクラウドサービスです。 Microsoft Azureに関する詳細は、Microsoft Azureのホームページをご覧ください。 https://azure.microsoft.com/

■ 準備する

Azureポータルにアクセスし、コンテナー作成などの設定を行います。

パソコンからAzureポータル (https://portal.azure.com/)にアクセスし、サインインします。

本製品からのアクセスはしないでください。

- **2** 「Recovery Service コンテナー」を作成します。
- 3 作成した Recovery Service コンテナーの 「バックアップの目標」 で [ファイルと フォルダー]を選択します。

※ Azure Backup は、ファイルやフォルダーのバックアップのみに対応しています。

- [Windows Server または Windows クライアント用エージェント]と「資格情報ファイル」 をダウンロードします。
- 5 ダウンロードしたインストーラーを本製品で実行し、画面の指示にしたがってインストールします。

MEMO

資格情報について

「資格情報コンテナーの識別」では、ダウンロードした「資格情報ファイル」を指定します。

インストールが完了すると、「Windows Server バックアップ」に統合されます。

■ Azure Backupのスケジュール設定をする

7.「サーバーマネージャー」を開きます。



メニューの「ツール」ー「Windows Sever バックアップ」をクリックします。



3 画面右上の「バックアップのスケジュール」を選択します。

操作	F	
Bad	:kup	
_	サーバーの登録	
-	バックアップのスケジュール	
۵	データの回復	

📶 「バックアップのスケジュールウィザード」 が表示されますので、「次へ」 をクリックします。



5 「項目の追加」をクリックし、バックアップするファイルやフォルダーを選択し、「次へ」 をクリッ クします。

איז איזע איזע איזע איזע איזע איזע איזע א	⊱ る項目の選択	×
作業の優裕 パックアップオシ球目の温沢 パックアップメンジュールの道一 リゲンシンズがアックの温泉(に)の一の温泉 電話 パックアップの温行状況の変一	(項目の点切)をクリックして、バックアップするファイルとフォルダーを選択する(C) 名前 型。DV	
	(第目の温加の) 第目の制除(R) 第 わしっしかのすべての時日移動数すないは、時外の設定し使用します。おりっつかのす べての時日移動数すなたれに、時外の設定目を使用したい場合の影響については、 社会の「Wala mm/Man Unselect Volume をご覧(だだい。	
	☆ パックマーブの場話に パックマーブを入込置のパリマックとの構成をやけせブックスーがなる (前へ(P) (次へ(N)) 売了(F) キャンセル	



バックアップスケジュールを設定し、「次へ」 をクリックします。

🕏 バックアップのスケジュール ウィザ	f-F	
	スケジュールの選択 (File とフォルダー)	
作業の開始	温沢したファイルとフォルダーのパックアップコピーモ作成する場合のスケジュールを定義します	
バックアップする項目の違訳 バックアップ スケジュールの選…	パックアップスケジュールの指定頻度	
リテンション ポリシーの選択 (● EQ ○ 遺ω	
9月11、7777770/11月101道… 寛認	時刻を指定 (最大で1日に3回)	
(ックアップの進行状況の変	14:30 ~ なし ~ なし ~	
	< #A(P) XTA(N) > =	7(F) #+*'/#



保持ポリシーを設定し、「次へ」をクリックします。

4の開始	ファイルとフォルダーのパ	ックアッ	プコピーの保持ポリシーを打	意じます							
クアップ スケジュールの選い クアップ スケジュールの選い <u>シション ポリシーの</u> 選択 (☑ 日単位の保持ポリ 作成したパックアッフコ	シー (D) ピーの(昇	持			間隔	14:30	期間	þ180 🛊	日間	
リハックアップの種類の選 8 クアップの進行状況の変	☑ 週単位の保持ポリ 保持するバックアップ コピーの作成時期	シー(W)	土曜日	Ĵ	変更	8815	14:30	期間	104 🔹	通問	
	☑ 月単位の保持ポリ	シー <mark>(</mark> M)					_				
	保持するバックアップ コピーの作成時期	۲	土曜日 / 最終選	Û	変更	1818	14:30	期間	60 🔹	か月間	
		0	特定の日 1	Û	変更						
	☑ 年単位の保持ポリ	シ -(1)									
	保持するバックアップ コピーの作成時期	۲	土曜日 / 景終運 / 3 月	Û	変更	1	✓ 14:30	期間	10 🗘	年間	
		0	3月1	0	変更						

8 初期バックアップの種類を設定し、「次へ」 をクリックします。





🀔 バックアップのスケジュール ウィザ	'=ŀ				×
作業の開始 パックアップする項目の選択 パップアプスプランニトの基 リアンジンスパン・の意味(・ 初期パックアップの性情の基 モモ パックアップの進行状況の変…	You are about to save the following backup schedule and initiate initial Policy Type The 212371/7-	beckup. File 8,82/77%/9- Beckup Rems File (3) Eccluded: Beckup Days: Weekly frequency: Retention Days Initial Beckup Creation	重沢にた頃目(C-9) なし 年30 号日 1週ごと 180 ネットワーク		
		< 莉へ(f	り 求へ(N) ×	完了(F) キャンセル]

以上で設定は完了です。

■ Azure Backupのデータから回復する

バックアップしたファイルおよびフォルダーを、本製品へ回復する方法を説明します。

🚹 「サーバーマネージャー」 を開きます。

🥱 メニューの「ツール」ー「Windows Server バックアップ」 をクリックします。





操作	F	
Bac	ckup	
	サーバーの登録	
-	バックアップのスケジュール	
۵	データの回復	

🛃 「データの回復ウィザード」 が表示されますので、「次へ」 をクリックします。



5 回復するデータの種類を選択し「次へ」 をクリックします。



6 回復に使うバックアップデータの時刻を選択し、「マウント」をクリックします。

可能なパックアップ(A) 可能な最も古いパックアップ: 2022/08/31 14:30 可能な最新のパックアップ: 2022/08/31 14:30	
可能な最新のバックアップ: 2022/08/31 14:30	
2022年8月 P 時刻(T): 14:30 V	
2022年8月 時刻(T): 14:30 ✓	
1 2 3 4 5 6	
4 15 16 17 18 19 20	
1 22 23 24 25 26 27 8 29 30 31	
E 1.22	バケクアップの日付: 2022/06/31 日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14:30 ✓ 14:30 ✓ 14:30 ✓ 14:30 ✓

|「参照」 をクリックし、必要なデータをコピー&ペーストし、「マウント解除」 をクリックします。



8 「はい」 をクリックします。



以上で、完了です。

フォーマットする

重要 フォーマットを実行すると、ディスク内のデータはすべて消去されます。必要なデータがある場合は、 フォーマットする前に必ずバックアップしてください。

1 「サーバーマネージャー」を開きます。

2 メニューの「ツール」ー「コンピューターの管理」をクリックします。

		$ \Box$ \times
∃憶域サ−ビス・共有	• ② 🏴 音理(M) [2	_ル(T) 表示(V) ヘルプ(H)
<u>₹</u> 929 •	ボリューム NSB-7 上の CLONE\$D (D:) 容量: 834 GB	Active Directory サイトとサービス Active Directory サイトとサービス Active Directory ユーザーとコンピューター ADSI エディター ISCSI イニシエーター
プロトコル 可用性の種類 SMB 非クラスター化	0% 使用	Microsoft Azure サービス ODBC Data Sources (32-bit) ODBC データ ソース (64 ビット) Windows PowerShell
		Windows PowerShell (x86) Windows Server バックアップ Windows メモリ診断 イベント ビューアー
	ポリュームの概要に移動 >	 コンピューターの管理 コンポーネント サービス サービス
	クオータ NSB-7 上の CLONE\$D	システム構成 システム情報
	クォータを使用するには、ファイル サーバー リソース マネージャーをインストールする必要か	セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール タスク スケジューラ ディスク クリーンアップ
	ファイル. 井上パニ ハリニフ フタージャーエイソフトール.オスパート 20-朝レ雄がのかかかウィーデン	11/1/1/2/11

3

「コンピューターの管理」 画面が表示されますので、「ディスクの管理」 をクリックします。

🌆 コンピューターの管理		-	\times
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
オリューターの管理(ローカル) ボリューム レイアウト 種類 ファイル システム 状態	容量	操作	
▼ 10 システム ツール 三(C) ミラー ダイナミック NTFS 正常 (ブート、ページ ファイル、クラッシュ ダンプ)	97.66 (ディスクの管理	
⇒ ジーダスクスケジューラ (■ (D:) ミフー ダイナミック NTFS 止席 、 ■ イベント ビューアー ■ (ディスク 0 パーティション 1) シンプル ペーシック 正常 (FE) システム パーティション 1	833.63 100 M	他の操作	•
⇒ 蔵 共有フォルダー (ディスク 1 パーティション 1) シンブル ベーシック 正常 (EFI システム パーティション)	100 M		
> 🜆 ローカル ユーザーとグループ			
> (0) スペアーオマンス			
□ デバイスマネージャー			
◆ Ei 記憶機 → Windows Server バックア・			
〒 ディスクの管理			
> 🚡 サービスとアプリケーション			
<	>		
= 713/0			
9(1) (D:)			
931.39 GB 100 MB 97.66 GB NTFS 833.63 GB NTFS			
42717 止常 (EFI ジ. 止常 (フート, ヘージ ファイル, クヮッシュ: 止常			
= F1Z01			
ダイナミック (C:) (D:)			
931.39 GB 100 MB 97.66 GB NTFS 833.63 GB NTFS オンライン 正常/FEI3/ 正常/FEI3/ 正常/FEI3/ 正常/FEI3/ 正常/FEI3/			
< >> 📕 未割り当て 📕 プライマリ バーティション 📕 ミラー ボリューム			

7オーマットするボリュームを右クリックし、「フォーマット」を選択します。

🎥 コンピューターの管理									-	\times
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘル	ノブ(H)									
🗢 🔿 🙍 📰 🖬 🗩 🗧	🗙 🛃 📑 🚺 🗉	1								
コンピューターの管理 (ローカル)	ボリューム	レイア	ウト種類	ファイル システム	状態			容量	操作	
> パ システム ツール > の タスク スケジューラ	- (C:)	ミラー	ダイナミック	NTFS	正常() 正堂	ブート, ページ ファイル, ク	ラッシュ ダンプ)	97.66 (ディスクの管理	•
 ● 920 2092-5 ● 720 2092-5 ● 700 2010 ● 日小山 ユーザーとガルーブ ● ロール山 ユーザーとガルーブ ● ロール ユーザーとグルーブ ● 100 2010 ● 100 2010 ● Windows Server パックア: 〒 7(220音道 ● サービスとアブリケーション 	<	ידעי (1 עביי) דעיי (1 עביי) דעיי (1 עביי)	ル ペーシック ル ペーシック	NIFS	正常 (E 正常 (E	EFI システム パーティショ EFI システム パーティショ	ン) ン)	333.63 100 M 100 M	他の操作	•
	931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI ジ	(C:) 97.66 GB NT 正常 (ブート, ベ	FS ニージ ファイル, クラッジ	8. I	(D:) 33.63 GB NTFS 日常				
	931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI ジ	(C:) 97.66 GB NT 正常 (ブート, ^	FS ニージ ファイル, クラッシ	8. I	(D:) 33.63 GB NTFS E常	開く(O) エクスプロ	-3-6)		
	■ 未割り当て ■ 1	ブライマリ バーティ	ション 🔳 ミラー オ	(JJ-L			ミラーの削 ミラー ボリ	ッ (c) 除(R)_ ュームの解	除(B)	
							ドライブ文	字とバスの)変更(C)	
								·(r)		
							ボリュームの	0修復(V) の再アクテ	 イブイヒ(A)	
							ボリュームの	0削除(D)	-	
							プロパティ	P)		
							ヘルプ(H)			

5 必要に応じて設定を変更し、「OK」をクリックします。

D: のフォーマット	×
ボリューム ラベル(V):	ボリューム
ファイル システム(F):	NTFS ~
アロケーション ユニット サイズ(A):	既定值 ~
✓ クイック フォーマットする(P)	
□ ファイルとフォルダーの圧縮を有効	りにする(E)
	OK キャンセル

6 「OK」 をクリックします。



シャドウコピー設定

シャドウコピーは、ファイルが使用中かどうかに関わらず、その状態のコピーを作成する機能です。シャドウコピーした データを利用してファイルの復元などを行うことができます。

■ シャドウコピーを設定する

📊 「サーバーマネージャー」 を開きます。

2 メニューの「ツール」ー「コンピューターの管理」をクリックします。

	- (2) 🚩 ===== (1)	
:1息域リーヒス ◆ 共有	▼ () 管理(M) 2	Active Directory サイトとサービス
タスク ▼ ▼ ⑧ ▼ プロトコル 可用性の種類 SMB 非クラスター化	ボリューム NSB-7 上の CLONE\$D (D:) 容量: 834 GB 0% 使用 ■ 使用領域: 127 MB □ 空き領域: 834 GB	Active Directory ドメインと信頼関係 Active Directory ユーザーとコンピューター ADSI Iディター ISCSI イニシエーター Microsoft Azure サービス ODBC Data Sources (32-bit) ODBC データ リース (64 ビット) Windows PowerShell Windows PowerShell Windows Server バックアップ Windows メモリ診断
	ボリュームの概要に移動 >	コンピューターの管理 コンポーネント サービス
	クォータ NSB-7 上の CLONE\$D クォータを使用するには、ファイル サーバー リソース マネージャーをインストールする必要か	サービス システム構成 システム情報 セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール タスク スケジューラ
	マップル サーバーマ マウージェ ナイバフレール ナスバート 外向に 雌素をからかか ノギービョ	ディスク クリーンアップ



Þ 🔿 🙍 🔽 🖬 🗩 🎗	K 🖸 📑 🍺 🗉	=						
▶ コンピューターの管理 (ローカル)	ボリューム	17	クト 種類	ファイル システム	状態	容量	操作	
× 🎁 システム ツール	(C:)	57-	ダイナミック	NTFS	正常 (ブート, ページ ファイル, クラッシュ ダンプ)	97.66	ディスクの管理	
> 🕑 タスク スケジューラ	 (D:) (D:) 	25-	ダイナミック	NTFS	正常	833.63	他の操作	
> 11/21 ビューアー	= (F1201/-)	1 ション 1) シンフ イション 1) シンフ	ルベーシック		正常 (EFI システム パーティション) 正常 (EFI システム パーティション)	100 M	1000 JATE	
> 🌆 ニーカル ユーザーとグループ	() 1.1.1				111 (111 P 717 117 1 P 117)			
> Ň パフォーマンス								
昌 デバイス マネージャー								
🔮 記憶域								
Windows Server パックア:								
11 71X700官理 								
	<				_	>		
	۲					>		
	< ディスク 0					>		
	< ディスク 0 ダイナミック		(C:)		(D:)	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン	100 MB	(C:) 97.66 GB NT	FS	(D-) 83.63 GB NTFS	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI シ;	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ージ ファイル, クラッシ	(Dc) 833.63 GB NTFS 正常	>		
	< デ ィスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI シ;	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ージ ファイル, クラッジ	(D-) 833.63 GB NTFS 正常	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン ■ディスク 1	100 MB 正常 (EFI ジ)	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ジ ファイル, クラッシ	(D-) 833.63 GB NTFS 正常	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン ディスク 1 ダイナミック	100 MB 正常 (EFI ジ	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ジ ファイル, クラッミ	(D-) 833.63 GB NTFS 正常 (D-)	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン ディスク 1 ダイナミック 931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI ジ	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート、ベ 97.66 GB NTI	FS ージ ファイル, グラッジ FS	(D;) 833.63 GB NTFS 正常 (D;) 833.63 GB NTFS 第	>		
	 	100 MB 正常 (EFI シ) 100 MB 正常 (EFI シ)	(C-) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ージ ファイル, クラッ: FS ージ ファイル, クラッ:	(D-) 833.63 GB NTFS 正常 (D-) 833.63 GB NTFS 正常 (D-) 833.63 GB NTFS 正常	>		
	< ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン ディスク 1 ダイナミック 931.39 GB オンライン	100 MB 正常 (EFI ジ) 100 MB 正常 (EFI ジ)	(C-) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ジファイル, クラッ: FS ジファイル, クラッ:	(D-) 833.63 GB NTFS 正常 (D-) 833.63 GB NTFS 正常	>		
	 ディスク 0 ダイナミック 931.39 GB オンライン ディスク 1 ダイナミック 931.39 GB オンライン 	100 MB 正常 (EFI ジ 100 MB 正常 (EFI ジ)	(C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ (C:) 97.66 GB NTI 正常 (ブート, ベ	FS ージ ファイル, クラッ: FS ージ ファイル, クラッ:	(D-) 833.63 GB NTFS 正常 (D-) 833.63 GB NTFS 正常	>		

4 シャドウコピーを作成するボリュームを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

🎥 コンピューターの管理											-	\times
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘル	レプ(H)											
(+ +) 🖄 🔟 🖉 🗩 🗧	× 🛛 🖪	<u>,</u> 10										
コンピューターの管理(ローカル)	ボリューム			レイアウト	種類	ファイル システム	状態		容量	操作		
✓ 11 システム ツール	(C:)			ミラー	ダイナミック	NTFS	正常 (ブート, ページ ファイル	, クラッシュ ダンプ)	97.66 (ディスクの管	理	•
> 🛃 イベント ビューアー	- (開く(0)		-)-	11/2//	NIFS	正帝 正常 (EFI システム パーティ	ション)	100 M	他の操	作	•
> 22 共有フォルダー	— d	エクスプロ]ーラー(E)				正常 (EFI システム パーティ	(パーティション)	100 M			
 > 建 ローカル ユーザーとクルーフ > () パフォーマンス 点 デバイス マネージャー * 24 記憶域 		ミラーの削 ミラー ポリ	除(R) ユームの解	^{[除(B)}								
 ご信域 ※Windows Server バックア: デ ディスクの管理 	バックア: ドライブ文字とバスの変 フォーマット(F)_				-							
> ቬ サービスとアプリケーション	ボリュ- ボリュ-) ティブ化(A)								
		ボリューム	の削除(D	9								
	<	プロパティ	(P)						>			
	<u> </u>	ヘルプル	1									
	ダイナミック 931.39 G オンライン	7 18	100 MB 正常 (EF	(97 ヨシ: 正	C:) 7.66 GB NTF 常 (ブート, ぺ・	S −ジ ファイル, クラッシ	(D:) 833.63 GB NTFS 正常					
	ディスク ダイナミック 931.39 G オンライン	71 7 iB	100 MB 正常 (EF	(97 可少;正	C:) 7.66 GB NTF 常 (ブート, べ・	is ージ ファイル, クラッシ	(D:) 833.63 GB NTFS 正常					
۲	■ 未割り	」	1 75779/1	(ーティション	/ 📕 ミラー ボ	IJב-L						

5 シャドウコピーを設定するボリュームを選択します。

- ① 「シャドウコピー」 タブを選択します。
- シャドウコピー設定するボリュームを選択します。
- ③ 「設定」 をクリックします。

1	全般 シャドウ コピー	ツール 」 以前のバー	ハードウェア ジョン クォー:	共有 タ カスタマ・	セキュリティ イズ 分類	
	シャドウ コピール することができま い。	ニよって、過去(ます。シャドウ:	の特定の時点での コピーの情報につ	D共有フォルダー いては、 <u>ここをクリ</u>	の内容を表示 <u>リック</u> してくださ	
	ボリュームの選	択(V):				
	ボリューム	次回実行	時刻共有数	收 使	用領域	
2	- <u>C.</u>	無効	2			
3	有効(E)	無効(D)		党定(S)	
	選択したボリ	ュームのシャドウ) コピー(H)			
				今す	ぐ作成(C)	
				今す	ぐ削除(N)	
				元に	.戻す(R)	
			ОК	キャンセル	適用(A)	

 \times

6 シャドウコピーの最大サイズを設定し、「OK」を クリックします。

ボリューム(V): D:¥ 記憶域 次のボリューム上に配置(L): D:¥ 詳細(D)... 最大サイズ: 制限なし(N) 85363 🔺 MB ● 制限值(U): 注意: シャドウコピーを作成するには少なくとも 300MB の空き領域が必要です。 スケジュール スケジュール(C)... 注意: 既定のスケジュールでは1日で2つのシャドウコピーが作成されます。シャドウ コピーを作成する頻度は、1時間につき1回を超えないようにしてください。 ОК キャンセル

設定

「有効」をクリックします。 🐲 ローカル ディスク (D:)のプロパティ Х 全般 ツール ハードウェア 共有 セキュリティ シャドウコピー 以前のバージョン クォータ カスタマイズ 分類 シャドウコピーによって、過去の特定の時点での共有フォルダーの内容を表示 することができます。シャドウコピーの情報については、ここをクリックしてくださ い。 ボリュームの選択(V): ボリューム 次回実行時刻 共有数 使用領域 ⇔C:¥ 無効 0 D:¥ 無効(D) 設定(S)... 有効(E) 避毎日 たポロュール かいゃだら コピール [はい] をクリックします。 8

シャドウ コピーの有効化 X
シャドウコピーを有効にすると、既定のスケジュールと設定が使われ、選択したボリュームの シャドウコピーが今すぐ作成されます。
重要: 既定の設定は I/O 負荷が高いサーバーには適していません。 使用頻度が高いサーバーには、手動 でシャドウ コピーを構成し、 シャドウ コピーを実行しないボリューム上に記憶域を配置してください。
シャドウ コピーの詳細については、 <u>ここをクリック</u> してください。
シャドウ コピーを有効にしますか?
□ 今後、このメッセージを表示しない(D)
(はい(Y) しいいえ(N)

以上で設定は完了です。

■ シャドウコピーから復元する

1 「コンピューターの管理」 画面で、復元するボリュームを右クリックし、「プロパティ」 を選択し ます。

こつどユーターの管理	u Tan							-	×
	× 🛛 🖪	<u>,</u>							
	#U <u>1-4</u> (C:) (D:) (:	開く(O) エクスプローラ- ミラーの削除(P	レイアウト ミラ- ミラ-	種類 ダイナミック ダイナミック	ファイル システム 状態 NTFS 正常 (ブート, ページ ファイル, クラッシュ ダンプ) NTFS 正常 正常 正常 正常 (F1) システム パーティション) 正常 (F1) システム パーティション)			<u>容量</u> 37.66(333.63 100 M 100 M	•
 ● 認識 ● Windows Server /(ックア・ アスクの管理 ● サービスとアプリケーション 	(v)ØF:	ドライブ文字と フォーマット(F)」 ボリュームの停 ボリュームの再 ポリュームの削 ブロパティ(P)	が好称(b) /(スの変更(C) 度(V) アクティブ化(A 除(D)				2		
	ダイナミック 931.39 G オンライン	ヘルプ(H) B 100 正3	MB 9 3 (EFI シ: 고	(C:) 7.66 GB NTF 宇常 (ブート, べ・	:S ージ ファイル, クラッシ	(D2) 833.63 GB NTFS 正常			
	ー・テイス: ダイナミック 931.39 G オンライン	100 E1	MB 9 3 (EFI 3); II	(C:) 7.66 GB NTF 常 (ブート, ペ・	is ージ ファイル, クラッシ	(D-) 833.63 GB NTFS 正常			

2 シャドウコピーを設定するボリュームを選択します。

- ① 「シャドウコピー」 タブを選択します。
- ② 復元する日時を選択します。
- ③ 「元に戻す」 をクリックします。

重要	●復元すると、選択した日時より後に行わ
	れたシャドウコピーはすべて削除されま
	す。
	●復元開始後は、途中でキャンセルできま
	せん。

	🐲 ローカル ディスク (D:)のプロパティ								
~	全般リール	ハードウェア	共有	セキュリティ					
(1)	シャドウ コピー 以前の.	バージョン クォータ	カスタマイン	ズの類					
	シャドウ コピーによって、過 することができます。 シャド い。	去の特定の時点での ウ コピ−の情報につい	共有フォルダーの ては、 <u>ここをクリッ</u>	内容を表示 1 <u>ク</u> してくださ					
	ポリュームの選択(V):								
	ボリューム 次回実行時刻 共有数 使用領域 ■C¥ 無効 0								
	₱D:¥ 2022/	08/18 1 2	4.16	GB (D:¥)					
	有効(E)	無効(D)	設力	E(S)					
	選択したボリュームのシャ	ドウ コピー(H)							
2	2022/08/18 9:37		今すぐ	作成(C)					
			今すぐ	削除(N)					
3—			元に戻	ミす(R)					
)									
		ОК	キャンセル	適用(A)					

3 「このボリュームを元に…」 にチェックを入れ、「今すぐ元に戻す」 をクリックします。



以上で復元は完了です。

■ ファイル単位で復元する

1 復元するファイルドライブを開いた状態で、空白部分を右クリックし、「プロパティ」を選択し ます。



2 復元するファイルが含まれたバージョンを選び、復元します。

- ①「以前のバージョン」タブを選択します。
- ② 復元するファイルが含まれたバージョンを選択します。
- ③ 「開く」 をクリックします。

	‱ ロ−カル ディスク (D:)のプロパティ	×
	全般 ツール ハードウェア 共有	セキュリティ
1—	シャドウコピー 以前のバージョン クォータ カスタマ	?イズ 分類
	以前のバージョンは、コンピューターのハード ディ 保存されるシャドウ コピーから復元できます。	スクに自動的に
	フォルダーのバージョン(F):	
	名前	更新日時
	~今日 (1)	
2—	€ □−カル ディスク (D:)	2022/08/18 .
	<	>
3		復元(R) ▼
٢		
	OK キャンセル	適用(A)

フォルダーが開きますので、ファイルをコピー&ペーストすると復元できます。

データ重複除去

Windowsが重複するファイルを検出し、ファイルの実体を1つだけ残して他はリンク情報として配置し直す機能です。 この機能により、例えばデジカメ写真をカメラから削除することなく次々本製品にアップロードした場合でも、重複する データを自動的に整理しますので、本製品の容量を節約することができます。 ※データ重複除去はStandard Editionのみ対応しています。

重要 重複除去できる対象ファイルの合計サイズはメモリーの空き容量1GBあたり、約1TBとなります。
 対象ファイルの合計サイズが大きい場合、重複除去が実行されなくなる場合があります。データ重複除
 去をご利用になる場合は、該当ボリューム内のデータが少ないうちに設定してください。
 例)メモリーの空き容量が1GBで1TB以上のデータの重複を除去する場合
 最初の1TBの書き込み後、重複除去処理の完了を確認してから、次の1TBを書き込んでください。

🚪 サーバーマネージャーを開きます。

っ」「ファイルサービスと記憶域サービス」ー「ボリューム」の順にクリックします。

3 重複除去を適用するドライブを右クリックし、「データ重複除去の構成」を選択します。

	🏊 サーバー マネージャー		- 🗆 ×
	 •• - •• • 	ル サ−ビスと記憶域サ−ビス・ボリュ−ム・	▼ ② 『 管理(M) ツール(T) 表示(V) ヘルプ(H)
ファイルサービスと記憶域 ――― サービス	■ サーバー ■ サーバー 〒 イスク 記憶域ブール 共有 iSCSI ワークフォルダー	ボリューム ボリューム ボリューム 合計4 アイズのボリューム 合計4 アイルシーン の (1) ・ (1) \cdot (1	<u> 夕22</u> ▼ ② ② 22 領域 重視除去年 重視除去による絶妙量 使用年 G8 75.6 G8 MB 67.1 MB

📶 「汎用ファイルサーバー」 を選択し、「OK」 をクリックします。

💑 ポリューム (D:¥) 重複除去設定	-		×
ポリューム (D:¥)			
データ重複除去(D): 「汎用ファイル サーバー	~)	
次の期間経過したファイルを重複除去の対象とする (日数)(O): 3			
データ重複除去から除外するファイルの拡張子をコンマで区切って入力してください。例: doc.txt.pn	g		
除外する既定のファイル拡張子(X): edb.jrs			
除外するカスタム ファイル拡張子(C):			
フォルダー(およびフォルダー内の全ファイル)を選択してデータ重複除去から除外するには、 (追加)をク	リックして	ください。(T)
		<u>追加(D</u> 削除(F) २)
置複除去スケジュールの設定(S)			
OK ++2	セル	適用(/	A)

以上で設定は完了です。

記憶域プールと仮想ディスク

記憶域プールに登録されているストレージを、自由に仮想ディスクとして切り出して利用できます。 仮想ディスク機能を利用するには、あらかじめ記憶域プールに物理ストレージを登録しておく必要があります。

記憶域プールに利用可能なストレージは、ボリューム確保されていない「未使用」状態である必要があり ます。すでにボリューム確保されているストレージを記憶域プールで利用する場合は、あらかじめ「コン ピューターの管理」から該当するボリュームを削除しておいてください。 ボリュームを削除すると該当ボリューム内のすべてのデータが消去されますので、必要に応じてバック アップをお取りください。 本製品の仮想ディスク機能では、それ自身でミラーリングやパリティ処理、スペア処理などを実施できま すので、マルチディスクモードでリカバリー処理直後に設定することを推奨します。

₇ サーバーマネージャーを開きます。

🠬 「ファイルサービスと記憶域サービス」ー 「記憶域プール」 の順にクリックします。

3 「タスク」 をクリックし、「記憶域プールの新規作成」 を選択します。



📶 「記憶域プールの新規作成ウィザード」 が表示されますので、「次へ」 をクリックします。


5 記憶域プールに登録する物理ディスクをチェックし、「次へ」 をクリックします。

記憶域プールの新規作成ウィ	ザード						- 🗆
記憶域プールの	物理ディス	フを選択					
開始する前に	記憶域サブ	システムを選択する際に、	故障したデ	イスクを置きま	ねえるホット スペアとしてディスクを	追加で割り当て	ることができます。
記憶域プール名	勿埋テイスク	(D):					
物理ディスク		ット 名前	容量	/(7 R	Μ モデル	割り当て	シャーシ
確認		WDC WD10EF	932 GB	SATA	WDC WD10EFRX-68FYT	NO 自動 ~	Integrated : Bus 0 : Devi
結果		WDC WD10EF	932 GB	SATA	WDC WD10EFRX-68FYT	N0 自動 ~	Integrated : Bus 0 : Devi
		WDC WD10EF	932 GB	SATA	WDC WD10EFRX-68FYT	NO 自動 ~	Integrated : Bus 0 : Devi
		WDC WD10EF	932 GB	SATA	WDC WD10EFRX-68FYT	NO 自動 ~	Integrated : Bus 0 : Devi
	× 3819 19 1 1 1	×≖n⇔≅1, ∋₂∋70					
	道訳された。 ① これらの5	9重い者計: 2.63 18 ドイスクを選択した場合、1	ローカル プー	ルが作成され			
					< 並((0)) 次((ND >	作成()キャンカル



選択内容の確認	
開始する町に 記様域ブール4 物理ディスク 確認 業 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新	
記様域ブール名 動理ディスク	
サライトン サーイ-: NSB-7 「花芝 「花芝 「茶芝 「茶芝 「茶芝 「茶芝 「茶芝」 「クスターの皮部」 #クスタール 記憶域サプシステム: Windows Storage 記憶域プランステム: Storage 記憶域プランステム: Storage 「記憶域プランステム: Storage 「記 「記 「記 「記 「記 「記 「記 「記 「記 「記	
##x クラステーの反影 非クラスターと 転車 記帳域ブラスタム: Windows Storage 記帳域ブラスクム: 記録域ブラスクム: Storagepool1 電影: 2.63 T8 物屋ディスク WDC WD 10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD 10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD 10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動	
● 本 D D N F D D A F D A F D A F D A F D A F D A F D A F D A F A F	
記律第一/2020代テイ 名称: storagepool1 당显: 2,63 TB 物理Fr727 WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動	
名称: storagepool1 容量: 2.63 TB 物理ディスク WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動	
容証 2.63 TB 初届子1X7 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSE-7) 自動 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSE-7) 自動 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSE-7) 自動	
物理ディスク WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68PYTN0 (NSB-7) 自動	
WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (NSB-7) 自動	
WDC WD10EFRX-68FYTN0 (MS8-7) 自動 WDC WD10EFRX-68FYTN0 (MS8-7) 自動	
WDC WD10EFRX-e68PYTN0 (NSB-7) 自動	
< 前へ(P) 次へ(N) > 作成(C)	キャンセル

設定完了画面が表示されます。

以上で、記憶域プールへの物理ディスク登録は完了です。

引き続き、仮想ディスクを作成します。

🗾 仮想ディスク欄の「タスク」―「仮想ディスクの新規作成」 をクリックします。





記憶域プールの選択						-		>
憶域プール(O):								
プール名	管理者	利用可能	容量	空き領域	サブシステム			
toragepool1	NSB-7	NSB-7	2.63 TB	2.63 TB	Windows Storage			
						OK	++11	1
						UK	777	LIV



「次へ」 をクリックします。



10 任意の「名前」 を入力し、「次へ」 をクリックします。

「説明」は必要に応じて入力してください。







12 レイアウトを選択し、「次へ」 をクリックします。



● 「レイアウト」 の設定項目

Simple	冗長性を持たない仮想ディスクを作成します。
Mirror	ミラーリング構成の仮想ディスクを作成します。 手順6で選んだ物理ディスクが2台以上で構成されている必要があります。 また、5台以上の物理ディスクで構成されている場合は、同時に2台までの物理ディスク障害に対応可能です。
Parity	RAID5 のようにパリティ演算を行い、1 台分の冗長性を確保します。 手順 6 で選んだ物理ディスクが 3 台以上で構成されている必要があります。

13 プロビジョニングの種類を選択し、「次へ」 をクリックします。

プロビジョニングの	D種類の指定	
開始する前に 仮想ディスク名 エンクロージャ認識 記憶域のレイアウト プロビジョニング サイズ 確認 結果	プロビジョニングの種類: ○最小限(T) ポリュームは、ポリュームサイズを上限に、必要に応じて記憶域ブールの領域を使用します。 ④ 国定(F) ポリュームは、ポリュームサイズと等しい記憶域ブールの領域を使用します。	

●「プロビジョニングの種類」 設定項目

最小限	仮想的なボリュームサイズを設定し、実際に使用する分だけ記憶域プールから切り出して割り当てます。利用 量が記憶域プールの上限に近付いた場合は、新しく物理ディスクを記憶域プールに追加することで対応でき ます。
固定	実際のボリュームサイズと同じ容量のストレージを記憶域プールから切り出します。

14 ディスクのサイズを選択し、「次へ」 をクリックします。

ᡖ 仮想ディスクの新規作成ウィザ・	ч	- 🗆 X
仮想ディスクのサ	イズの指定	
開始する前に 仮想ディスク名	この記憶域プールの空き領域: 1.31 TB ④ サイズの指定:	
エンクロージャ認識 記憶域のレイアウト	1 ТВ ~	
プロビジョニング サイズ	○ 最大サイズ	
確認		
結果		
	① 仮想ディスクは、ライト パック キャッシュの作成に追加の領域	を消費する可能性があります。
	<前へ(P) 次へ(N) > 作成(C) キャンセル



内容を確認し、「作成」 をクリックします。

開始する前に	以下の設定が正しい。	とを確認し、[作成] をクリックし	てください。
仮想ディスク名 エンクロージャ認識 記憶域のレイアウト プロビジョニング サイズ	仮想ディスクの場所 サーバー: サブシステム: 記憶域プール名: 状態:	NSB-7 Windows Storage storagepool1 OK	
確認 結果	シピマ領地: 仮想ディスタのプロパティ 名前: 記憶地域回帰用: 記憶地域ロバアウト: プロビジョニングの連頻: 要求された合計サイズ: エンクロージャ認識:	VD1 無効 Mirror 固定 1.00 TB なし	

設定完了画面が表示されたら、設定は完了です。

[このウィザードを閉じるときにボリュームを作成します] にチェックをつけると、作成した仮想ディスク 上にボリュームを作成することができます。

この場合、引き続き次ページをご覧ください。

■ ボリュームを作成する

仮想ディスクの新規作成完了時に、「このウィザードを閉じるときにボリュームを作成します」 にチェックを付けると、「新し いボリュームウィザード」 が起動します。

※「サーバーマネージャー」の「ファイルサービスと記憶域サービス」→「ボリューム」から、「タスク」の「ボリュームの 新規作成」を選択しても「新しいボリュームウィザード」が起動します。





2 ボリュームを作成するディスクを選択し、「次へ」 をクリックします。

開始する前に	サーバー(S):						
サーバーとディスク	プロビジョニング先	ŧ	戀	クラス	ターの役割	回復先	
447	NSB-7	7	ンライン	非ク	ラスター化	ローカル	
ドライブ文字またはフォルダー							
NE.50							
					最新の情報	最に更新(F)	再スキャ
	ディスク(D):						
	ディスク	仮想ディスク	容量	空き領域	サブシステム		
	ディスク 0		932 GB	834 GB			
	ディスク 3		932 GB	932 GB			
	ディスク 4	VD1	1.00 TB	1,024 GB	Windows S	torage	
						-	

3 作成するボリュームのサイズを選択し、「次へ」をクリックします。



🕢 割り当てるドライブレターを選択し、「次へ」 をクリックします。



5 ファイルシステムを選択し、「次へ」 をクリックします。



6 必要に応じてデータ重複除去の設定をして、「次へ」 をクリックします。

開始する前に	データ重複除去は、ボリューム上に保存される 複除去の対象とするファイルの経過期間、除	る同一データのコピーを 1 つにすることでディスク領域を節約しま 除外するファイルの拡張子、および重複除去のスケジュールを指
サイズ	バーク重複除去(D): 無効	,
トライノ文子またはフォル ファイル システム設定	次の期間経過したファイルを重複除去の	の対象とする (日数)(O): 3
テーダ重複除去 確認	データ重複除去から除外するファイルの加	拡張子をコンマで区切って入力してください。 例: doc,txt,png
結果	除外する既定のファイル拡張子(X):	edb.jrs
	除外するカスタムファイル拡張子(C):	
	重複除去スケジュールの設定(S)	

₇ 内容を確認し、「作成」 をクリックします。

選択内容の確認				
見始する前に	以下の設定が正しいことを	確認し [作成] をクリックして	ください	
	AT MIXED HOUCE	PERCON [IPAG] 2777700	VICCUIO	
リーバーとティスク	ボリュームの場所			
サイス	サーバー:	NSB-7		
ドライブ文字またはフォルダー	サブシステム:	Windows Storage		
ファイル システム設定	仮想ディスク:	VD1		
データ重複除キ	ディスク:	ディスク 4		
確認	空き領域:	1,024 GB		
結果	ボリュームのプロパティ			
	ボリューム サイズ:	1,024 GB		
	ドライブ文字またはフォルダー:	D:¥		
	ボリューム ラベル:			
	ファイル システム設定			
	ファイル システム:	NTFS		
	短いファイル名の作成:	無効		
	アロケーション ユニット サイズ:	既定		
	データ重複除去設定			
	状能.	垂动		

完了画面が表示されたら、ボリュームの作成は完了です。

iSCSI設定

iSCSI Target機能により、本製品上に作成した仮想ディスク (VHD)をiSCSIストレージとして、提供することができます。

重要 事前にファイアウォールの設定にて、TCP3260番(受信のみで可)を開ける必要があります。

iSCSI Targetの準備

- ਆ サーバーマネージャーを開きます。
- フ「ファイルサービスと記憶域サービス」ー「iSCSI」の順にクリックします。
- 3 「iSCSI 仮想ディスクを作成するには…」 をクリックします。



🕢 iSCSI 仮想ディスクを作成するボリュームを選択し、「次へ」 をクリックします。

ディスクの場所	サーバー(S):				
ディスク名	サーバー名	状態	クラスターの役1	別 所有者ノード	
	NSB-7	オンライン	非ソフスター1と		
	 この一覧には、フィルタ・ 	ーにより、iSCSI ターゲット サーノ	パー役割がインストー	ルされたサーバーだけが	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: 	ーにより、iSCSI ターゲット サーノ	パー役割がインスト-	ルされたサーバーだけがり	表示されています
	 この一覧には、フィルタ・ 記憶域の場所: ボリュームで選択(V): 	ーにより、iSCSI ターゲット サーノ	ペー役割がインストー	ルされたサーバーだけがミ	表示されています
	 この一覧には、フィルタ・ 記憶域の場所: ボリュームで選択(V): ボリューム 	ーにより、iSCSI ターゲット サール 空き領域	ペー役割がインストー 容量 ファイル・	ルされたサーバーだけが システム	表示されています
	 〕この一覧には、フィルタ・ 記憶域の場所: ● ポリュームで選択(V): ポリューム こ、 	-により、iSCSI ターゲット サーノ 空き領域 75.0 GB (バー役割がインストー 容量 ファイル・ 97.7 00 NTFS	ルされたサーバーだけが システム	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: ボリュームで選択(V): ボリューム こ. D: 	-により、iSCSI ターゲット サーノ 空き領域 73.0 GS - 1 829 GB	rt-役割がインスト- 容量 ファイル 97.7 GB NTFS 834 GB NTFS	ルされたサーバーだけがう ンステム	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: ボリュームで選択(V): ボリューム C. D: 	-により、iSCSI ターゲット サーノ 空き領域 75.6 GB 1 829 GB	r(-役割がインスト- 容量 ファイル・ 97.7 GB NTFS 834 GB NTFS	ルされたサーバーだけがう ンステム	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: (*リュームで選択(V): ポリューム こ. 	-により、ISCSI ターゲット サーバ 空き領域 75.6 68 - 1 829 68	パー役割がインストー 容量 ファイル・ 97.7 GE NTF3 834 GB NTF5	ルされたサーバーだけがう ンステム	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: ボリュームで選択(V): ボリューム C. D: 	-により、ISCSI ターゲット サーバ 空き領域 756 68 - 1 829 GB	ペー役割がインストー 容量 ファイル・ 77.7 GB NTFS 834 GB NTFS	ルされたサーバーだけが{ ンステム	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶域の場所: (*) ポリコームで選択(V): ポリコーム こ D: SCSI 仮想ディスクは、 	-により、ISCSI ターゲット サーバ 空き領域 756 68 - 1 829 68 現代したポリュームの ¥ISCSIN	r(-役割がインスト- 容量 ファイル・ 97.7 GB NTF3 834 GB NTFS	ルされたサーバーだけが3 システム されます。	表示されています
	この一覧には、フィルター 記憶域の場所: 第ポリュームで選択(V): ポリューム このこち(仮想ディスクは、 このこち(仮想ディスクは、 このこち(仮想ディスクは、	- により、ISCSI ターゲット サーバ 空き領域 750 66 - 1 829 G3 選択したボリュームの ¥ISCSIN	rtー役割がインストー 容量 ファイル・ 77.7 GB NTF3 834 GB NTF5	ルたれたサーバーだけが1 ソステム されます。	表示されています
	 この一覧には、フィルター 記憶波向場所: ボリコームで選択(V): ボリコーム レ D: SCSI 優想ディスクは、 カスタム パスを入力して 	-により、ISCSI ターゲット サーバ 空き領域 929 G8 選択したボリュームの ¥ISCSIN :<ござむい(T):	代-役割がインスト- 容量 ファイル 977-98 NTF3 834 GB NTF5 VirtualDisk に保存	ルたれたサーバーだけが3 レステム	表示されています

5 任意の名前を入力し、「次へ」 をクリックします。

iSCSI 仮相ディスクの場所	名前(A): iSCSI1	
ISCSI 使養子(スク名 ISCSI 仮養子(スクのサイズ ISCSI タージット タージットをおよびアウセス アクセス フーバー 認証 フービスを有効にする 確認 紙果	記明(D): パス(T): D:YISCSIVirtualDisksYISCS11.vhdx	

6

ディスクサイズを設定し、「次へ」 をクリックします。

新しい iSCSI 仮想ティスク ウィザート	
SCSI 仮想ディスク	のサイズを指定
iSCSI 仮想ディスクの場所	空き領域(F): 829 GB
iSCSI 仮想ディスク名	サイズ(S): 10 GB ~
iSCSI 仮想ディスクのサイズ	○ 容量固定(X)
iSCSI ター グット ターゲット名およびアクセス アクセス サーバー	この極朝のディスクはパフォーマンスが高いため、ディスクアクセスの多いアプリケーションを実行するサーバーに擁 美されます。仮想ヘードディスクは国定容響定想ードドディスクのウイズを使用して作成されます。データが追 加または割件除れてもゲイズは変化しません。
	図 割り当てて気感ディスクを消失する 注意・オフにすることは横振されません。ディスクを 0 に消去すると、元になる記拠域に残っているデータの 断片がすべて削除されるため、情報のリーフカや保護されます。
結果	密量可変(N)
	この種類のディスクでは物理記憶域が有効に利用されるので、多くのディスク領域を使用しないアプリケーショ ンを発行するウェイにと描描されます。whdx ファイルは、ディスク作成時は小さく、データが着き込まれるとつれ て大きくなります。
	○ 差分(E)
	この種類のディスクは、他のディスクと親子間係で関連付けられ、関連付けられた先のディスクは変更されませ ん。数ディスクに影響を与えることなく、この仮想ハードディスクに変更を加えることができ、後で簡単に変更を 元に戻算ことができます。
	鏡仮増ディスクのバス(A): 参照(8)
	<前へ(P) 次へ(N)> 作成(C) キャンセ



新しいiSCSIターゲットを作成する場合は、 「新しいiSCSIターゲット」を選びます。

iSCSI 仮想ディスク名	 単存の iSCSI ターケ 	「ット(E):	STREET STREET	
iSCSI 仮想ディスクのサイス	ターゲット名	イニシエーター ID	影兒明月	
iSCSI ターゲット				
ターケット名およびアクセス				
結果				
	 新しい iSCSI ターゲ 	ット(T)		

 \times

参照(B)...

参照(B)...

OK キャンセル

任意の「名前」を入力し、「次へ」をクリックします。 8

「説明」は必要に応じて入力します。





<u>51</u>	<u>ā</u>				
追加(A) 削除(F	0				
286/04(A)	V.				
	逾加(A) 所能(P	道加(A) 利約(R)	通加(A)	逾加(A)	通加(A)

割り当て先のイニシエーターを選択し、「OK」をクリックします。 10

La イニシエーター ID の追加 ー	
イニシエーターを識別する方法を選択して	くだ…
 (ニシエーター コンピューターを ID で開会する (Windows Server 2008) 	
12、Windows 7 以前ではサポートされません)(Q):)照参
♡-ゲット サーバーのイニシエーターのキャッシュから選択する(5):	
/	
J	
 	
/ 量前(T): 值(V):	参照(
ОК	キャン
	 ▲ イニシエーターDの追加 ー イニシエーターを識別する方法を選択して ● ニシエーターを説別する方法を選択して ● ニシエーター・シンピューターをD で開会する (Windows Server 2008 2, Windows 7 以前ではサポートされません)(Q): ● マーグット リーバーのイニシエーターのキャッシュから選択する(5): ● 現代した種類の値の入力(E) 単類(T): 値(V): ■ 図(T): 値(V): ■ N



複数のイニシエーターに割り当てる場合は、 「追加」 ボタンをクリックします。

iSCSI 仮想ティスクの場所 iSCSI 仮想ディスク名	[JEJA] 2797700	值	1-7-81820((200%)	
ISCSI 仮想ディスクのサイズ ISCSI ターゲット ターゲット名およびアクセス <mark>アクセスサーバー</mark> 認証サービスを有効にする 確認 結果	IPAddress	192.168.1.100		
	追加(A)	前除(R)		



認証方式を設定し、「次へ」をクリックします。

ISCSI 仮想ディスクの場所 ISCSI 仮想ディスク名	ようにするためにリバース CHAP を有効にしてください。 CHAP を有効にする(F):	17 (100) 77 2020
iSCSI 仮想ディスクのサイズ iSCSI ターゲット	ユーザー名(U):	
ターゲット名およびアクセス	バスワード(W):	
アクセス・テーバー 認証サービスを有効にする	パスワードの確認入力(C):	
確認	リバース CHAP を有効にする(R):	
	ユーザー名(U):	
	パスワード(W):	
	パスワードの確認入力(C):	

13 内容を確認し、「作成」 をクリックします。

作成結果が表示されたら、iSCSIターゲットの 準備は完了です。

iSCSI 仮想ディスクの場所 iSCSI 仮想ディスクタ	以下の設定が正し	」いことを確認し、[作成] をクリックしてください。	
につい 仮想ディフクのサイブ	iSCSI 仮想ディスクロ	D場所	
13C311008071A70771A	サーバー:	NSB-7	
ISCSI 9-7 9F	クラスターの役割:	非クラスター化	
ターケット名およひアクセス	nx:	D:#ISCSIVIITUAIDISKS#ISCSI.vndx	
アクセス サーバー	iSCSI 仮想ディスクの	Dプロパティ	
認証サービスを有効にする	名前:	iSCSI	
確認	サイズ:	10.0 GB	
結果	ターゲットのプロパティ		
	名前:	iscsi2	
	アクセス サーバー		
	IP 7562	192.168.1.100	
	74-11-77		
	CHAP:	無劲	
	リパース CHAP:	無効	

iSCSI イニシエーターの準備 (例)

1 iSCSI イニシエーターを開きます。

タスクバーの「ここに入力して検索」の入力欄に 「iSCSI」と入力し、「iSCSI イニシエーター」をクリッ クします。



2 内容を確認し、「はい」 をクリックします。

Microsoft iSCSI	×	
Microsoft iSCSI サービスが実行されていません。 サービスが開始されている必要があります。サービ するたびにサービスが自動的に開始するよう構成	, iSCSI が正しく動作するためには、この スを今すぐ開始し、コンビューターを起動 するには、 [はい] をクリックしてください。	
	(はい(Y) いいえ(N)	

3 「探索」 タブを選択し 「ポータルの探索」 をクリックします。

!ーゲット ポータル			
ターゲットを検索	するポータル(T):		最新の情報に更新(E)
アドレス	ポート	アダプター	IP アドレス
ターゲット ボータ, ターゲット ボータ,	ルを追加する(こは、[ポー ルを削除する(こは、上で	タルの探索]をクリックします。 アドレスを選択して 削除] を	ポータルの探索(P)
iNS サーバー — システムが登録さ 名前	status isns サーバ・	-(D:	最新の情報に更新(F)
-0.63			
	追加するには、[サーバ・	-の追加] をクリックします。	サーバーの追加(D)
iSNS サーバーを			20200
iSNS サーバーを iSNS サーバーを ックします。	削除するには、上でサー	-バーを選択して 頂川除] をクリ	月川P汞(M)

4 iSCSI Target側サーバーのIPアドレスまたはDNS名を設定し、「OK」 をクリックします。

ターゲット ポータルの探索	×
追加するポータルの IP アドレスまたは DNS 名、およびポート番号を入力してください	10
ターゲット ポータルの探索に関する既定の設定を変更するには、「詳細設定] をクリッ す。	クしま
IP アドレスまたは DNS 名(I): ポート (既定値は 3260)(P): 1 3260	
詳細設定(A) OK(O) キャンセル	(C)



[OK] をクリックします。

7

iSCSI イニシエーターの	プロパティ	×
ターゲット 探索	お気に入りのターゲット ボリュームとデバイス RADIUS 構成	
ークイック接続 基本接続を使用 し、「クイック接続」	してターゲットを検出し、 ログオンするには、 ターゲットの IP アドレスまたは DNS 名を入力 をグリックします。	
ターゲット(T):	クイック接続(Q)	
検出されたターゲッ	F(G)	

6 検出されたターゲットを選択し、「接続」 をクリックします。

-Hwb +=		c ###	
トノンド 抹窯	る気に入りのダーケット ホリユームとナハイス RADIO	5 億0.	
シイック160元 基本接続を使用 し、[りイック接続]	してターゲットを検出し、ログオンするには、ターゲットの IP をクリックします。	アドレスまたは DNS 名を入力	
ターゲット(T):	I	クイック接続(Q)	
検出されたターゲッ	가(G)		
		最新の情報に更新(R)	
名前		状態	
ign.1991-05.com	n.microsoft:nsb-7-iscsi2-target	非アクティブ	
	車円 アログオオ(一十 カードットナンボセ) ア PAがT ナトロ		
詳細オブションを() ックします。 ターグットの接続な	使用して接続する(こは、ターゲットを選択して [接続] をクリ を完全(こ切断する(こは、ターゲットを選択して [切断] を	り 接続(N) 切断(D)	
詳細オプションを(ックします。 ターゲットの接続 クリックします。 セッションの構成が セッションの構成が	史用して接続するには、ターゲットを選択して (接続) をクリ 記完全に切断するには、ターゲットを選択して (切断) を こど、ターゲットのプロパティを確認するには、ターゲットを選 しをクリックします。) 技術(N) 切断(D) プロパティ(P)_	
詳細オフションを作 ターゲットの接続 クリックします。 セッションの構成な 択して「クロバティ ターゲットに関連作 して「ゲノバス」を	使用して接続する(こは、ターゲットを選択して [接続] をクリ ま完全に切断する(こは、ターゲットを選択して [切断] を さど、ターゲットのプロパティを確認する(こは、ターゲットを選] をグリックします。 1付られているデバイスを構成する(こは、ターゲットを選択 グリックします。	リ 切断(D) プロパティ(P) デバイス(V)	
詳細オブションを化 ックレます。 ターゲットの接続オ クリックします セッションの構成は オ 大して「プロパティ ターゲットに関連作 して「デバイス」を	使用して接続する(こは、ターゲットを選択して 【接続】 をクリ ま完全に切断する(こは、ターゲットを選択して 【切断】を など、ターゲットのプロパティを確認する(こは、ターゲットを選 】をクリックします。 1付られているデバイスを構成する(こは、ターゲットを選択 クリックします。) 切断(D) プロパティ(P) デバイス(V)	

ターゲットへの接続	×
ターゲット名:	
ign.1991-05.com.microsoftnsb-7-iscsi2-target	
▶ この接続をお気に入りのターゲットの一覧に追加する	
オンにすると、このコンピューターか再起動するために、自動的に接続の限元が試行される。 うになります。	Ę
□ 複数パスを有効にする(E)	
詳細設定(A) OK キャンセノ	ŀ

8	「接続完了」となっていることを確認し、
	「OK」 をクリックします。

ーゲット 探索	お気に入りのターゲット ボリュームとデバイ	A RADIUS	構成	
クイック接続				
基本接続を使用 し、[りイック接続	∃してターゲットを検出し、ログオンするには、タ] をクリックします。	ーゲットの IP ア	パドレスまたは (DNS 名を入力
ターゲット(T):			ウイ	ック接続(Q)
検出されたターゲ	ット(G)			
			最新の	情報に更新(R)
名前			狀能	
ign.1991-05.co	m.microsoft.nsb-7-iscsi2-target		接続完了	
詳細オブションを ックします。 ターゲットの接続 クリックします。 セッションの構成	使用して接続するには、ターゲットを選択して を完全に切断するには、ターゲットを選択して な <u>い、ターゲットの</u> プロパティを確認するには、	[接続] をクリ [切断] を マーゲットを選	71	接続(N) 切断(D) コパティ(P)
詳細オプションを ターゲットの接続 クリックします。 セッションの構成 択して じつパマ ターゲットに関連 して 「デバイス」?	使用して接続するには、ターゲットを選択して を完全に切断するには、ターゲットを選択して など、ターゲットのプロパティを確認するには、? イをワックします。 けけられているデバイスを構成するには、ター クリックします。	[接続] をクリ [切断] を スーゲットを選 ゲットを選択	7 1	接続(N) 切断(D) ロパティ(P) パイス(V)

以上でiSCSI イニシエーターの設定は完了です。

ディスクの管理を開き、接続したiSCSI Target側の仮想ディスクが追加されたことを確認してください。

※ディスクの初期化画面が表示された場合は、ディスクを初期化する必要があります。表示された画面の指示 にしたがって、ディスクの初期化を行ってください。

ネットワークの二重化

NICチーミング

NICチーミングでは、複数のネットワークインターフェイスを束ねて帯域を拡大したり、ネットワークインターフェイスの 片方に障害が発生した場合でもサービスを停止しないストレージを構築できます。

🜠 「サーバーマネージャー」を開きます。

🥤 メニューから 「ローカルサーバー」 を選択し、「NIC チーミング」 横の 「無効」 をクリックします。





すべてのサ	·パー 合計:1						97	2 -
名前 状態		サーバーの種類	オペレーティング システ	ムのパージョン	チーム			
NSB-7 ① オンラ	イン	物理	Microsoft Windows	Server 2022 Stan	dard 0			
				7	ダブターとインベ	7-77472		
ニーム べてのチーム 合	8t: 0			7 920 -	ダブターとインら	7-7117	920	7 •
モーム トペズのチーム 合 ま こ ん、分数	計: 0 F_32/// F_K	6548 70	19-	ア <u> タスクマ</u> チームの新規	・ダブターとインら 現作成(N)	7-7173	920	7 🕶

↓ 以下の項目を設定し、「OK」をクリックします。



ウイルススキャン

Windows セキュリティ

Windows 標準のセキュリティ機能 [Windows セキュリティ] を使用してスキャンします。出荷時設定で、リアルタイムスキャンが有効になっています。

手動でスキャンする場合は、以下の方法で行ってください。

┦ 「スタート」−「設定」 をクリックし、「更新とセキュリティ」 を選択します。



2 メニューから 「Windows セキュリティ」 を選択し、「Windows セキュリティを開く」 をクリッ クします。





「ウイルスと脅威の防止」をクリックします。



4 「クイックスキャン」 をクリックします。

スキャンが開始されます。



MEMO

スキャンのオプション

「スキャンのオプション」では、スキャン方法を変更することができます。

クイックスキャン	コンピューターの重要な部分のみをスキャンします。[フル]より短時間で完了します。
フルスキャン	コンピューターのすべてのファイルをスキャンします。
カスタムスキャン	場所を選んでスキャンします。

分散ファイルシステム

DFS設定

DFS とは、ネットワーク上のコンピューターでファイルを一元管理する機能です。分散しているファイルやフォルダーを、ひとつのシステムにあるように扱うことができます。

■ 「名前空間」 「DFS レプリケーション」 をインストールする

ү サーバーマネージャーを開きます。

🥤 「② 役割と機能の追加」 をクリックします。



3 「役割と機能の追加ウィザード」 が起動するので、 [次へ] をクリックし、 「役割ベースまたは ・・・」 を選択します。



📶 本製品を選択し、「次へ」 をクリックします。



5 「ファイルサービスおよび記憶域サービス」 – 「ファイルサービスおよびiSCSIサービス」の 「DFS レプリケーション」 と「DFS 名前空間」 の状態を確認します。



●「インストール済み」 の場合

そのまま以下の次の「名前空間を作成する」へお進みください。

● 「インストール済み」 と表示されていない場合

チェックを付け、「インストール」 ボタンをクリックし、インストールしてから、以下の「名前空間を作成する」 へお進みください。

■ 名前空間を作成する

👕 「サーバーマネージャー」 を開きます。

🥤 メニューの「ツール」ー「DFSの管理」 をクリックします。



3 「DFSの管理」 画面右側の「新しい名前空間」 を選択します。

⁶ DFS の管理 うアイル(F) 操作(A) 表示(V)	ウィンドウ(W) ヘルプ(H)		×
◆ ● 2 〒 🕞 🛛 ■	夕 茹 勿問		18.14
 マロシの世界 > 20 名前空間 > 30 とプリケーション 	名前	このビューに表示する項目はありません。	 課作 名前空間 名前空間の表示。 管理アクセス許可の委任。 表示 ここから新しいウィンドウ 一覧のエクスポート。 ペルブ



名前空間サーバーになるコンピューター名を入力し、「次へ」をクリックします。

☆新しい名前空間ウィザード ▲ 新しい名前空間ウィザード ▲ お前空間サーノ	r-	-		×
ステラナ: 名前空間の名前と設定 名前空間の種類 設定の確認と名前空間の作成 確認	名前空間をホストするサーバー名を入力してください。指定したサーバーは、名前空間 サーバーとして認識されます。 サーバー(S): WS2019 参照(B)			
	<前へ(P) 次へ(P)	0>	キャンセ	11

5 名前空間の種類を選択し、「次へ」 をクリックします。

DFSレプリケーション設定時は、「ドメインベースの名前空間」を指定します。

※新しい名前空間ウィザード ※新しい名前空間の種類	— D	×
ステッチ: 名前空間の名前と設定 名前空間の種類 設定の確認と名前空間の作成 確認	 作た成する名前空間の種類を選択してください。 ドメイン ベースの名前空間(D) メイン ベースの名前空間は、1 つまたは建数の名前空間サーバーおよび Active Directory ドメイ サービスに格納されます。建数のサーバーを使用すると、ドメイン ベースの名前空間の可用性を向 上できます。Windows Server 2008 モードを有力にする(E) メイン ベースの名前空間のブレビュー(R): WWs2019AD JocalWPublic スタンドアロンの名前空間のブレビュー(R): WWS2019AD JocalWPublic スタンドアロンの名前空間のブレビュー(V): WWS20194Public スタンドアロンの名前空間のブレビュー(V): WWS20194Public メクンドアロンの名前空間のブレビュー(V): WWS20194Public メクンドアロンの名前空間のブレビュー(V): WWS20194Public 	2//

6 「作成」 をクリックします。





 新しい名前空間ウィザード 確認 			– 🗆 X
ステップ: 名前空間サーバー 名前空間の名前と設定 名前空間の種類 設定の確認と名前空間の作成	 がしい名前空間ウィザードを正常 なスク エラー 	航に完了しました。 ↓+₩	
羅設	○ 名前空間を作成します。	551JJ	
			開じる(C)

以上で設定は完了です。

■ 名前空間フォルダーを作成する

📊 「サーバーマネージャー」を開きます。



メニューの「ツール」ー「DFSの管理」をクリックします。





[DFSの管理]の「名前空間」を開き、「名前空間ルート名」を選択します。



④ 画面右側の「新しいフォルダー」をクリックします。



5 フォルダー名を入力し、「追加」 をクリックします。

新しいフォルダー	Х
名前(N):	
名前空間のブレビュー(P):	
¥¥WS2019.WS2019AD.local¥Public¥	
フォルダー ターゲット(T):	
追加(A) 編集(E) 削除(R)	
OK	キャンセル

う フォルダーターゲットへのUNCパスを入力し、「OK」をクリックします。

¥Public 参照(B).		
ver¥Shared Folder¥Folder	参照	(B)
	lder	
	nder	

MEMO

DFS レプリケーション設定時のパスの設定例

レプリケーション対象となる共有フォルダー (複数)を追加しておきます。

例えば、サーバー [Server1] の共有 [Share1] と、サーバー [Server2] の共有 [Share2] をレプリケーションさせるには、¥¥Server1 ¥Share1と、¥¥Server2 ¥Share2を同一の名前空間に追加しておきます。

以上で設定は完了です。

■ DFS レプリケーションを設定する

 ● DFS レプリケーション (DFS-R) 機能は、本製品同士のみ Windows Server 2003 R2以降の Active Director レプリケーショングループのメンバー (本製品)が、「 ● DFS レプリケーション実行時は、あらかじめ [DFS 名前 しておいてください。(96ページ [名前空間フォルダーを) 	では利用できません。次の環境が必要です。 ory環境に参加していること。 引ーフォレストにあること。 空間]で[ドメインベースの名前空間]を作成 <u>作成する」</u> 参照)
 「サーバーマネージャー」を開きます。 メニューの「ツール」ー「DFSの管理」をクリックしま 	इ∎.
= サーバーマネージャー	- 🗆 X
● ● ・ サーバー マネージャー・ダッシュボード ・ ②) 「1 管理(M) (ジール(T)) 表示(V) ヘルプ(H) Active Directory サイトとサービス
Ⅲ ダッシュボード サーバー マネージャーへようこそ	Active Directory ドメインと信頼関係 Active Directory ユーザーとコンピューター
■ ローカル サーバー ■ すべてのサーバー ■ ファイル サービスと記憶域サ ト 2 役割と機能の追加	ADSI エディター DFS の管理 iSCSI イニシエーター Microsoft Azure サービス ODBC Data Sources (32-bit)
3 画面右側の「新しいレプリケーショングループ」を選打	尺します。



④
「新しいレプリケーション グループ ウィザード」が表示されますので、レプリケーショング
ループの種類を選択し、「次へ」をクリックします。

🐴 新しいレプリケーション グルーフ	^す ウィザード	-		\times
VJU7-932	じ ループの種類			
ステッチ レブリケーション グループの種類 名前あよびドメイン レブリケーション グループのメンパ ・木口 30 遊駅 ハブ 3 メンバー ハブとンボークの特殊 レブリケーション グループのスケジ ユールおよび 地域語 ブライマリ ジンバー レブリケートするフォルダー 岐道の個型なよびレブリケーショ ン グループの作家 編129	作成するレプリケーション グループの種類を選択してください。			
	<前へ(P) 次へ	(N) >	キャンセ	JL

5 レプリケーショングループの名前を入力し、「次へ」 をクリックします。

レクリケーショングループのを簡約よびドメインを入力して代だい。レクリケーショングル - つのを簡に、レクリケーショングループを木入下するドメインで一定である必要作が) ます。 レクリケーショングループのを簡(A): rep01 レクリケーショングループの考測ションの説明(D): ドメイン(O): WS2019AD.local 参照(R).		
	- つの名前は、レブリケーション グループを木入トするドメインで一意である必要があり ます。 レブリケーション グループの名前(A): [rep01 レブリケーション グループのオプションの説明(D): [ドメイン(O): [WS2019AD Jocal] 参照(R).	- つの名前(ム レブリケーション グループを木入ドするドメインで一意である必要があり ます。 レブリケーション グループの名前(A): rep01 レブリケーション グループのオブションの説明(D): ドメイン(O): WS2019AD Jocal 参照(R)_

6 「追加」をクリックし、構成するコンピューターを追加し、「次へ」をクリックします。

	🍋 新しいレプリケーション グループ	' ウィザード		_		×
	VIII ->=>t	ブループのメンバー				
	ステップ: レブリケーション グループの種類	[追加] をりリックし、 レブリケーシ 択してください。	ッコン グループのメンバーとなる 2 つ以上のサーバーを達	l		
	名前およびドメイン レブリケーション グループのメンバ	サーバー NSB-7	ドメイン WS2019AD.local			
	トポロジの選択 ハブ メンバー ハゴレフォークの接続	WIN-K95OE2K6DE3	WS2019AD.local			
アンジィーターの書符 X	レブリケーション グループのスケジ ュールおよび帯域幅					
オブジェクトの世境の選択(S): コジピューター オブジェクトの世境の選択(S): オブジェクトの世境例(Q)	レブリケートするフォルダー 設定の確認わよびレブリケーショ					
場所の指定(D: WS2019ADiocal 場所(L)	シッルーフの作成 確認					
2017年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1		<u>道加(A)</u> 前耶余(<u>R</u>)				
詳細設定(<u>A</u>) OK キャンセル			〈前へ(P) 次/	(<u>N</u>) >	キャンセ	ZJL



接続トポロジを選択し、「次へ」 をクリックします。

🔏 新しいレプリケーション グループ	י די
トポロジの選択	
ステップ:	レプリケーション グループのメンバー間の接続トポロジを選択してください。
レブリケーション グループの種類 名前およびドメイン レブリケーション グループのメンバ	フちよてフスポーグ出 このト者ロジでは、レプリケーショングループの3つ以上の次ンパーが必要です。この ド格ロジでは、スポーツ メンパーは17月 のト者ロジでは、テージがりてメンパーの色のであり、スポーツ メンパーには有してレプリ ・ たちれるような公開シナリタの場合につきく福祉します。
トホロシロの選択 レプリケーショングループのスケジ コールおよび帯蚊帽 プライマリメンバー レプリケートするフォルダー 設定の確認をよびレプリケーショ ングループの作成 確認	 ○ パレジウン(E) ロットホロジでは、各シババーがレブリケーショングルーブのその他すべてのメンバーを ロックト・しはす。このトホロジは、レブリケーショングルーフのメンバー数が10 以 10時名に23く機能します。 ○ オロジカに(2) マログスは、ウンサードの終了時にカスタムのトボロジを作成する場合に選択し てください、カスタムのトボロジを作成するまで、レブリケーションは実行されません。
	<前へ(P) 次へ(N) > キャンセル

8 WAN 接続などの帯域幅に余裕がない場合、帯域幅の調整とレプリケーションの実行スケ ジュールを設定し、「次へ」 をクリックします。

🐴 新しいレプリケーション グルーフ	' ウィザード	2 — 22		×
VIII レプリケーション !	リループのスケジュールおよび帯域幅			
ステップ: レブリケーション グループの種類 名前あよびドメイン レブリケーション グループのメンバ ーオーロンの変、グループのスケジ コールあるび帯線幅 プライマリ メンバー レブリケーマるフォバター 短少の「単名フォバレーショ ングループの作成 幅記2	レカルーション、ガルーブロイ、ての所しい場続の既定で使用するレブリケーションのスケ ジュールおよび帯域幅巻な違いしてださい。 0 指定した事場幅を使用して総結なしにプリケートする(E) このブジョンを使用すると、次の帯域幅を使用して常時レブリケーションを有効 にできます。 帯域幅(E): 慶大 ● 指定した日時の間しプリケートする(S) このガジョンを使用して、リブリケージョン変更下する既定の日時を指定しま す。レジリーブックのスケジュールのが取得値は、期間最ならています。しプリケ ッションを使用して、リブリケージョン変更下する既定の日時を指定しま す。レジリーブックのスケジュールのが取得値は、期間最ならています。しプリケ ッションを使用するには、ジネスとも「つのレフリケーション/簡易を指定すると必要 があります。 スケジュールの編集(D)-			
	<前へ(E) (二次へ()	\$)>	キャンセ	206

9

プライマリーメンバーを選択し、「次へ」 をクリックします。

答新しいレプリケーション グループ プライマリメンパ	°91#−K 			×
ステラナ レブリケーション グループの種類 名前およびドメイン レブリケーション グループのメンバ ト水ロジの選択 レブリケーション グループのスケジ ユールおよび等効幅 フライマリ メンバー レブリケード考るフォルダー 設定の確認たりプリケーショ ダ グループの作成	他のシバーにレクリケートするコンテンツを含むサーバーを選択してください。このサーバ ーは、プライマリ メンバーと呼ばれます。 フライマリ メンバー(B): INSB-7 ・ レクリケートするフォルダーが既に提取のサーバーに存在する場合、最初のレプリケ ・ションでは、プライマリ メンバーのフォルターとファイルに確保があります。			
	〈前へ(Ⴒ) (次へ(N) >	キャンセ	JL



「追加」をクリックし、レプリケートするフォルダーを追加して、「次へ」をクリックします。

	新しいレプリケーション グループ	' ウイザード	_		×
	↓プリケートするこ	フォルダー			
レブリケートするフォルダーの追加 × メンバー(M):	ステップ: レブリケーション グループの種類	レブリケーション グループの他のメンバー(こレブリケートする、 ブライマリ メンバーのフォル ダーを選択する(こは、「自動」をグリックしてください。 レブリケート フォルダー(E):			
NSB-7 レプリケートするフォルダーのローカル パス(L): D¥Public # C.¥Documents レプリケーション グループのすべてのメンバーでこのフォルダーを表する前 を選択または、フリレーズのすべてのメンバーでこのフォルダーを表する前 を選択または、アリケート フォルダーをと して記録だれます。 @ パスに応じた名前を使用(A): Public ① カスタム名を使用(U):	- 14月103 01 アメリ レブリケーション グルーブのメンバ ー 、ト水ロジの選択 レブリケーション グルーブのスケジ コールあよび帯域端 フライマリ メンバー レブリケード考入フルダー 他のメンバーにおける Public の ローカル パス 設定の確認とわよびレブリケーショ ングルーブの作成 確認	ローカル パス レブリケート フォルダーの名前 NTFS アクセン科- D¥Public Public 既存のアクセス科-			
例: Documents		3億加(A) 編集(E) 利斯(他)			
アクセス計可(P) >> OK キャンセル		<前へ(E) 汰へ(L)	۵>	キャンセ	216

11 必要に応じて、[編集]をクリックして設定し、「次へ」 をクリックします。

🐴 新しいレプリケーション グルーフ	[゚] ウイザード			. 		×
(戦) 他のメンバーにお	がる Public のロー	-カル パス				
ステップ: レブリケーション グループの種類	レブリケート フォルダ・ を指定するには、通知	-のローカル パス、また フレなメンバーを選択し、 	はフォルダーを読み取り専用にする [編集] をクリックしてください。	かどうか		
名前およびドメイン レブリケーション グループのメンバ	 フライマリメン プライマリメン メンバーの詳細(D): 	パー: パーのローカル パス:	D:¥Public			
トポロジの選択	メンバー	ローカル パス	メンバーシップの			
レブリケーション グループのスケジ ュールおよび帯域幅	WIN-K95OE2K6	〈未設定〉	無効			
プライマリ メンバー						
レプリケートするフォルダー						
他のメンバーにおける Public の ローカル パス						
設定の確認およびレブリケーショ ン グループの作成						
確認						
	編集(E)					
			< 前へ(P))次へ(N) >	キャンセ	z)l



「作成」 をクリックします。

7797	新しいレプリケーション グループに以下の設定を選択しました。設定が正しい場合は、		
レブリケーション グループの種類	[作成]をクリックして新しいレプリケーション グループを作成します。設定を変更するに は、「前へ」 をクリックするか、作業項目ウィンドウで適切なページを選択します。		
名前およびドメイン	レブリケーション グループの設定(S):		
レジリケーションシルーンのメンハ	レプリケーション グループ名: rep01		
レプリケーショングループのスケジ	レプリケーション グループの11月1		
プライマリ メンバー	レプリケーション グループのドメイン: WS2019AD.local		
レブリケートするフォルダー 他のようバーにおける Public の	レプリケーション グループ メンバー (2): NSB-7		
ローカル パス 時度の確認なよびにつけている	WIN-K300E2K0DE3 トポロジの種葉種		
ングループの作成	フル メッシュ		
確認	1後統(0)一覧(2): WIN-K95OE2K6DE3 -> NSB-7 NSB-7 -> WIN-K95OE2K6DE3		
	既定の接続スケジュール: 最大 帯域幅で継続してレプリケート		

以上で、設定は完了です。 ※はじめて同期する場合は、同期の開始までに少し時間がかかります。 データコピー for Windows



NASのリプレイス時などに古いNASから新しいNASにデータをコピーできるデータコピーツールです。 古いNASからコピーはもちろん、LinuxNASや他社製NASからもスムーズに新しいNASへコピーできます。 また、スケジュール設定やコピー元のACL情報のコピーにも対応しています。 詳しくは別冊の「データコピー for Windows ユーザーズマニュアル」をご参照ください。



クローン for Windows



2台のWindowsサーバーの共有フォルダーや設定情報を定期的に同期させることができるソフトウェアです。 マスター・スレーブの2台構成をとることで、万一、マスターが故障した場合でも、スレーブに切り替えるだけですぐに 運用を再開することができます。

詳しくは別冊の 「クローン for Windows ユーザーズマニュアル」 をご参照ください。

こんなときは

故障かなと思ったら	
スペアドライブを交換する	
STEP1 内蔵ディスクをアンプラグする	
STEP2 スペアドライブを入れ替える	
システムリカバリーする	
準備するもの	
出荷時状態に戻す場合	
バックアップデータから復元する場合	

故障したHDDユニットのHDDランプは赤点灯します。 本製品の各HDDランプをご確認の上、スペアドライブを交換してください。

カテゴリ	STATUS	ディスク	ブザー ^{※1}	動作内容	対処
通常稼働時	緑点灯	青点灯	なし	正常動作	—
RAID再構築	緑点滅	青点滅	ピロッ	RAID 再構築 中のとき	RAIDを再構築中です。再構築が完了する までスペアドライブの抜き差しを行わないで ください。
エラー		該当ディス <i>ク</i> 赤点灯	ピッピッ、 ピッピッ ・・・	デグレード発 生時	至急ボリュームのバックアップを取ってくだ さい。構成ディスクにエラーがある場合は、 そのディスクを新しいものに交換してくださ い。
	赤点滅	全ディスク 赤点灯	ピーポー、 ピーポー ・・・	RAID崩壞時	至急ボリュームのバックアップを取ってくだ さい。ボリュームに対してチェックディスク を実行し、ファイルシステムに問題がないこ とを確認してください。ログ・メールより構 成ディスクにエラーがある場合は、そのディ スクを新しいものに交換してください。ボ リュームにアクセスできなくなった場合は、 ボリュームを再構築してください。
	全デ 赤点 赤点灯 青点	全ディスク 赤点灯	なし	起動ディスク がないとき	起動ディスクが接続されていません。スペ アドライブが正常に接続されていることを 確認してください。
		青点灯	なし	温度異常の とき	設置環境を確認し、ファンからの排熱が逃 げ易い環境であることを確認してください。 温度異常を検知したら自動的に電源が切れ ますので、再起動後に再び同じ現象が起き たらファンが正常に稼動していることを確認 してください。
ボリューム不 正	緑点滅	青点滅	ピー、ピー、 ピー ・・・	ボリューム 不正時	ボリュームの状態が製品として想定外の 不正な状態になっています。例えば、内蔵 ディスクにCドライブ、Dドライブ以外のボ リュームが設定されている場合などに本状 態となります。原因がご不明な場合は弊社 サポートセンターにお問合せください。

※1 RAID状態に変化があったときにブザーが鳴ります。ブザー音が鳴った場合、Funcボタンを押す、または、ZWS Manager 上で[ブザー OFF]をクリックするとブザーが停止します。

スペアドライブを交換する



STEP1 内蔵ディスクをアンプラグする

- ਆ タスクトレイのアイコンから、ZWS Manager を起動します。
- 2 メニューから「内蔵ディスクのアンプラグ」を選択します。



- 3 故障したディスクの番号を選択します。
- **4** 「アンプラグ」 をクリックします。



STEP2 スペアドライブを入れ替える

- 重要
 ●本製品のスペアドライブは、故障時以外には取り外さないでください。不用意に取り外すと冗長性が 失われたり、RAID 構成が崩壊してすべてのデータを失ったりする危険があります。
 ●必ず本製品の電源が入っている状態で、スペアドライブの取り付け/取り外しを行ってください。この
 - 必す本製品の電源が入っている状態で、スペアトライブの取り付け/取り外しを行ってくたさい。この とき、STATUS ランプの点灯状況や、該当スペアドライブのディスクランプが赤点滅(赤点灯でなく) または消灯していることを確認した上で取り外してください。
 - ●スペアドライブの交換の前に、必要なデータはバックアップしてください。
 - ●スペアドライブの取り付け・取り外しは、必ず1台ずつ、以下の説明通りに行ってください。

重要 対応スペアドライブ https://www.elecom.co.jp/products/NSB-SD1TW.html

1Uラックマウント型NASの場合

- 1 取り外すスペアドライブの着脱レバーを上 げ、スペアドライブを手前に引いて取り出し ます。
- 2 本製品の電源が入っていない場合は、電源 を入れます。
- 3 取り付けるスペアドライブの着脱レバーを 固定されるまで上げます。
- 4 部分を押し、スペアドライブをスロット の奥まで挿入します。







5 着脱レバーを「カチッ」と音がするまで下ろします。

MEMO

取り付け完了後、ZWS Managerの「自動再構成」が「有効」に設定されている場合は、右の確認画面が表示されます。画面の指示にしたがってRAID再構築を行ってください。

マルチディスクモード時は、交換したスペアドライブを初期化する必要があります。 →16ページ「Step3 ディスクを初期化する」

挿入されたHDD 2 は以前に他の機器に挿入されていたHDDの可 能性があります。 記載しているNASのデータが最新の状態であることを確認してくだ えい。 最新のデータであることが確認できたら[RAID再構築]をクリックし 再構築を行ってくだえい。

ZWS Manage

RAID再構築 キャンセル

- 2/4ベイデスクトップ型NASの場合
- 1 取り外すスペアドライブの着脱レバーを上げ、スペアドラ イブを手前に引いて取り出します。
- 🥤 本製品の電源が入っていない場合は、電源を入れます。



- 3 取り付けるスペアドライブの着脱レバーを固定される まで上げます。
- 4 ① 部分を押し、スペアドライブをスロットの奥まで挿 入します。

重要 必要以上の力を加えない スペアドライブを押しこむ際は、必要以上の力を加え ないでください。故障の原因となります。

5 着脱レバーを「カチッ」と音がするまで下ろします。





×

MEMO

取り付け完了後、ZWS Managerの「自動再構成」が「有効」に設定されている 場合は、右の確認画面が表示されます。画面の指示にしたがってRAID再構築を 行ってください。

マルチディスクモード時は、交換したスペアドライブを初期化する必要があります。 → <u>16ページ [Step3 ディスクを初期化する]</u>

ZWS Manage

挿入されたHDD 21は以前に他の機器に挿入されていたHDDの可 能性がPDJます。 記載していらNASのデータが最新の状態であることを確認してくだ 最新のデータであることが確認できたら[RAID再構築法グリックし 周構築者行ってくたさし、

RAID再構築 キャンセル
システムリカバリーする



準備するもの



- ●HDMIディスプレイ
- ●USBキーボード、USBマウス
- ●製品に付属のリカバリー USBメモリー

2 本製品の電源をOFF にしてから、以下の機材を本製品に接続します。

以下の機器以外は接続しないでください。

- ●HDMIディスプレイを背面のHDMIコネクターに接続する
- ●USBキーボード、USBマウスを背面のUSBポートに接続する
- リカバリー USBメモリーを前面の USB ポートに接続する

出荷時状態に戻す場合は

110ページ「出荷時状態に戻す場合」」をご覧ください。

USB HDD に保存したバックアップデータから復元する場合は

111ページ 「バックアップデータから復元する場合」をご覧ください。

出荷時状態に戻す場合



前面のUSBポートにリカバリー USBメモリーをセットし、本製品の電源を入れます。

リカバリープログラムが起動します。

MEMO

エラーでリカバリーできない場合、リカバリープログラムが起動しない場合

BIOS 設定の変更が必要な場合があります。

以下の手順でBIOS 設定を変更してください。

- ①本製品の電源投入直後から「DEL」キーを押しつづけて、BIOS 設定画面を起動します。
- ② カーソルキーで [Boot] を選びます。
- ③カーソルキーで [Boot Option #1] を選び、[Enter] キーを押します。
- ④ [USB Device N: XXX] を選び、[Enter] キーを押します。
- (Nはスロット番号、XXX はUSBメモリーのメーカー名とモデル名)

⑤ カーソルキーで [Save & Exit] → [Save Changes and Exit] → [YES]を選び、[Enter] キーを押します。 以上でBIOS 設定は変更されました。上記の手順 1 より再度実行してください。

2 該当するキーを押し、「Enter」 キーを押します。

ここでは例として、「1 - RAID モードでリカバリー」を行うため、 「1」 キーを入力します。



入力(1/2/3/R/Qを入力してEnterキーを押して下さい):

1	出荷時状態のRAIDモードにリカバリーします。すべてのデータが消去されます。
2	マルチディスクモードに設定します。すべてのデータが消去されます。
	※マルチディスクモードについては、「マルチディスクに変更する場合」(<u>14ページ</u>)をご覧ください。
3	システム領域のみリカバリーします。データは残りますが、起動情報が失われている場合は復元できな
	い場合があります。
R	バックアップデータからリカバリーする場合に選択します。
	「バックアップデータから復元する場合」(<u>111ページ</u>)をご覧ください。
Q	リカバリーを中止します。

3 「本当にリカバリーを実行してもよろしいですか? (yes/no)」と表示されたら [yes] と入力 し、「Enter」 キーを押します。

リカバリーが開始されます。リカバリーが完了するまでしばらくお待ちください。 ※選択をやり直す場合は、「no」を入力してください。 📶 完了のメッセージが表示されたら、リカバリー USBメモリーを取り外し、何かキーを押します。

再起動後、システム領域にリビルドが行われます。 ※リビルド中は本製品の操作・動作が遅くなります。

重要 ●Windowsの初期化作業のため、起動するまでに何度か自動的に再起動します。

● 「1 - RAID モードでリカバリー」を行った場合、Windows 起動後にデータボリュームの生成を行いま す。データボリュームの生成には、RAIDのリビルド作業を伴います。

バックアップデータから復元する場合

📶 バックアップデータが保存されたUSB HDDを本製品につなぎます。



前面のUSBポートにリカバリー USBメモリーをセットし、本製品の電源を入れます。

リカバリープログラムが起動します。

MEMO

エラーでリカバリーできない場合、リカバリープログラムが起動しない場合
BIOS 設定の変更が必要な場合があります。
以下の手順でBIOS 設定を変更してください。
①本製品の電源投入直後から「DEL」キーを押しつづけて、BIOS 設定画面を起動します。
②カーソルキーで「Boot」を選びます。
③カーソルキーで「Boot Option #1」を選び、「Enter」キーを押します。
④「USB Device N: XXX」を選び、「Enter」キーを押します。
④「USB Device N: XXX」を選び、「Enter」キーを押します。
③カーソルキーで「Save & Exit」→「Save Changes and Exit」→「YES」を選び、「Enter」キーを押します。
以上でBIOS 設定は変更されました。上記の手順 1 より再度実行してください。

3 「R」と入力し、「Enter」 キーを押します。

[R - Windows Recovery Environment を起動する] を選びます。

🗾 「キーボードレイアウトの選択」 で、「Microsoft IME」 をクリックします。

5 「オプションの選択」 で、「トラブルシューティング」 をクリックします。

リカバリープログラムがドライブ C: に Windowsシステムを発見した場合、「続行」と表示されます。「続行」を クリックすると、リカバリープログラムを終了して、Windows を起動します。

6 「詳細オプション」で、「イメージでシステムを回復」をクリックします。



- ③ [diskpart] と入力し、[Enter] キーを押す
- ④ [list disk | と入力し、 [Enter | キーを押す
- ⑤すべてのスペアドライブのディスク番号を確認
- ⑥ [sel disk x] (xは⑤で確認した番号)と入力し、 [Enter] キーを押す
- ⑦「detail disk」と入力し、「Enter」 キーを押す (目的のディスクであることを確認)
- ⑧ [clean] と入力し、 [Enter] キーを押す
- ⑨⑥~⑧を繰り返し、すべてのスペアドライブで「clean」を実行する
- ⑩ [exit] と入力し、 [Enter] キーを押す
- ⑪本製品をシャットダウンし、手順2~10を行う
 - ※チェックはグレーアウトしていますが、そのまま[次へ]をクリックしてください。





「完了」 をクリックします。

10

コンピューター イメージの再適用
復元されるすべてのディスクはフォーマットされ、システム イメージ内のレイアウトとデ ータによって置き換えられます。 終行しますか?
(おい(Y) いいえ(N)

重要 「はい」をクリックすると、現在のディスク内容はすべて消去され、バックアップされていたイメージに置き換わります。

復元処理を開始します。USBメモリーを抜いてください。復元後は自動的に再起動します。



安全上のご注意	
使用上のご注意	
データ取り扱い上の注意	
このマニュアルについて	
製品の保証とサービス	
サポートサービスについて	

本製品を正しく安全に使用するために

お客様及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説 明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

本製品は、人命にかかわる設備、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮されていません。 これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示 (マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目で す。
1 注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う 危険性がある項目です。

 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には、禁止する項目が絵などで表示されて
 いる場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸マークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわ なければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コード をコンセントから抜かなければならないことを意味します。



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。

※万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。



分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。また、自分で改造・分解を行った機器に関しましては、弊社では一切の保証をいたしかねます。

※特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。



表示された電源で使用してください。

電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。

1 電源コードを大切に。

電源コードは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取扱いを誤ると、感電や火災の 原因になります。

「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用 しない」

電源コンセントの扱いは慎重に。

電源コンセントはアース付き2ピンコンセントをご使用ください。その他のコンセントを使用すると感電や火災の原因になります。

コンセントの接地極は、感電防止のために、アース線を専門の電気技術者が施工したアース端子に接続してく ださい。接続しないと電源の故障時などに感電するおそれがあります。

コンセントは、活性導線 (L:Line)、接地導線 (N:Neutral)、接地 (G:Ground)から成ります。ご使用前に、 接地導線と接地が同電位であることをご確認ください。

電源プラグの抜き差しには注意してください。

電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。無理に電源コードを引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。 休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

電源プラグの接触不良やトラッキング。

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。 電源プラグにほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた 布などで拭き取り、差し込んでください。 グラグラしないコンセントをご使用ください。

ケースカバーは取り外さないでください。 思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。

装置の上に物を置かないでください。

本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

揮発性液体の近くの使用は避けてください。

マニキュアや除光液などの揮発性液体やエアゾール缶は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。



使用上のご注意

●本製品の設定を試みる前に本マニュアルを十分に読んでください。

- ●本製品は、複雑な電子機器です。いかなる状況下でも修理を試みないでください。不具合が生じた場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- ●電源コード上には何も置かず、また電源コードは踏まれる恐れがある所には置かないでください。接続ケーブルは、 踏みつけたり引っ掛けたりすることがないように配置してください。
- ●本製品が正常動作できる温度範囲は0℃から40℃で、相対湿度が5%~95%です。過酷な環境条件での本製品の使用は、機器を損傷することがあります。
- ●本製品に適切な電圧 (AC100V、50/60Hz、5A)が供給されていることを確認してください。本製品を誤った電源に接続すると、機器を損傷することがあります。

●本製品を湿気や、埃、腐食液にさらさないでください。

●本製品を平坦な場所以外に置かないでください。

●本製品を直射日光や他の熱源にさらさないでください。

- ●本製品の清掃に化学物質やエアロゾルを使わないでください。清掃前には、電源コードや接続ケーブルをすべてプラグから外してください。
- ●本製品に物を置かないでください。 また、機器の過熱防止用の換気スロットをふさがないでください。

●製品が梱包されていたビニール袋等は子供の手が届かない所に置いてください。

- ●機器を廃棄する際は、環境保護のため、電子機器製品の安全な破棄に関する各自治体の指示に従ってください。
- ●本製品について

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

万一、本製品内のデータが消失した場合、データの復旧につきましては、弊社ではいかなる保証もいたしかねます。

●データのバックアップ

本製品にはRAID機能が搭載されておりますが、これはハードディスクの冗長性を高めるものであり、データの保証 をするものではありません。本製品を安全にご利用いただくためには、データのバックアップを欠かさず行ってい ただきますよう、お願いいたします。

●UPSへの接続

本製品をUPS (無停電電源ユニット)に接続することにより、予期せぬ停電による障害から回避できる可能性が高くなります。是非、UPSの導入・接続をお薦めいたします。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。 また、周辺の温度変化が厳しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- ●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- ●ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとケガや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。 ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

119

重要 本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、指定および制限事項を確認の上、 ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題 が生じるおそれがあります。

【廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意】

■ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡等される際には、以下の事項にご注意ください。

- ●パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、HDDユニットに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- HDD ユニットに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、 特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。
 HDD ユニットのデータが第三者に流出することがないよう全データの消去の対策をお願いいたします。また、HDD ユニット上のソフトウェアを消去することなくパソコンおよび周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許 諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。

【ハードディスクを廃棄する場合】

■データ消去サービスのご案内

弊社では、HDD ユニット上のデータを強磁気破壊方式 (※)により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用したHDD ユニットを廃棄する場合などにご利用ください。

※ 磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。

磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、HDD ユニットを再利用する ことはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページでご紹介しておりますので、ご参照ください。

「データ復旧技術センター」

http://www.logitec.co.jp/data_recovery

【ディスク障害が発生した場合は…】

本製品内蔵のHDD ユニットに障害が発生すると、内部のブザーから警報音がなり、該当HDD のランプが点灯します。 このような状態になった場合は、ただちに障害が発生したHDD ユニットを別売のスペアドライブと交換してください。

このマニュアルについて

- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社サポート窓口ま でご連絡ください。
- 本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

本製品には保証とご使用にあたっての注意について記載した文書「安全にお使いいただくために」が付いています。

● 保証期間

保証期間はお買い上げの日より3 年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細についてはセットアップガイドに記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損

・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常 詳しい保証規定につきましては、「安全にお使いいただくために」」に記載の保証規定をご確認ください。

● その他のご質問などに関して

次ページ [サポートサービスについて] をお読みください。

サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。 ご利用が可能であれば、まずご確認ください。



エレコム法人様サポートセンター

TEL: 0570-070-040

【受付時間】9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:00 (月曜日~金曜日) ※祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く

ネットワークサポートにお電話される前に

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- ・ 弊社製品の型番
- ・ ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。製品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの製品 交換は対応致しかねます。

This product is designed for use in japan only.

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

ELECOM

NSB-74RxxTS22シリーズ NSB-74DxxTS/TW22シリーズ NSB-72DxxTS/TW22シリーズ ユーザーズマニュアル